

3 1年間の記録

(1) 付議事件及び議決結果一覧表

① 市長提出議案

事件番号	事 件 名	上程日	議決日	議決結果
議案第1号	教育長の任命について	31.2.26	31.2.26	同意
議案第2号	監査委員の選任について	31.2.26	31.2.26	同意
議案第3号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	31.2.26	31.2.26	同意
議案第4号	飯田市南部財産区管理委員の選任について	31.2.26	31.2.26	同意
議案第5号	飯田市山本区財産区管理委員の選任について	31.2.26	31.2.26	同意
議案第6号	飯田市職員等の旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	31.2.26	31.3.20	可決
議案第7号	飯田市特別職の職員で非常勤の者の報酬に関する条例の一部を改正する条例の制定について	31.2.26	31.3.20	可決
議案第8号	飯田市特別職の職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について	31.2.26	31.3.20	可決
議案第9号	資金積立基金条例の一部を改正する条例の制定について	31.2.26	31.3.20	可決
議案第10号	飯田市中山間地域における地域振興住宅の運営に関する条例の一部を改正する条例の制定について	31.2.26	31.3.20	可決
議案第11号	飯田市個人番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	31.2.26	31.3.20	可決
議案第12号	飯田市母子生活支援施設条例を廃止する条例の制定について	31.2.26	31.3.20	可決
議案第13号	飯田市在宅介護支援センター条例を廃止する等の条例の制定について	31.2.26	31.3.20	可決
議案第14号	飯田市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について	31.2.26	31.3.20	可決
議案第15号	飯田市勤労者福祉センター条例の制定について	31.2.26	31.3.20	可決
議案第16号	市営土地改良事業等の経費の賦課徴収に関する条例の一部を改正する条例の制定について	31.2.26	31.3.20	可決
議案第17号	飯田市建築物における駐車施設の附置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	31.2.26	31.3.20	可決
議案第18号	飯田市特定用途制限地域建築条例の一部を改正する条例の制定について	31.2.26	31.3.20	可決
議案第19号	飯田市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の制定について	31.2.26	31.3.20	可決
議案第20号	災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	31.2.26	31.3.20	可決
議案第21号	辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について	31.2.26	31.3.20	可決
議案第22号	公の施設の指定管理者の指定について（飯田市虎岩交流センター）	31.2.26	31.3.20	可決
議案第23号	公の施設の指定管理者の指定について（飯田市21世紀環境共生型モデル住宅）	31.2.26	31.3.20	可決
議案第24号	公の施設の指定管理者の指定について（飯田市障害者生活ケアセンター）	31.2.26	31.3.20	可決

事件番号	事 件 名	上程日	議決日	議決結果
議案第25号	公の施設の指定管理者の指定について（飯田市地域子育て支援拠点施設）	31. 2. 26	31. 3. 20	可決
議案第26号	公の施設の指定管理者の指定について（飯田市デイサービスセンター）	31. 2. 26	31. 3. 20	可決
議案第27号	公の施設の指定管理者の指定について（飯田市休日夜間急患診療所）	31. 2. 26	31. 3. 20	可決
議案第28号	公の施設の指定管理者の指定について（飯田市健康増進施設）	31. 2. 26	31. 3. 20	可決
議案第29号	公の施設の指定管理者の指定の期間の変更について（飯田市保健休養施設）	31. 2. 26	31. 3. 20	可決
議案第30号	公の施設の指定管理者の指定について（飯田市保健休養施設）	31. 2. 26	31. 3. 20	可決
議案第31号	市道路線の認定について	31. 2. 26	31. 3. 20	可決
議案第32号	市道路線の変更について	31. 2. 26	31. 3. 20	可決
議案第33号	損害賠償の額を定めることについて	31. 2. 26	31. 3. 20	可決
議案第34号	公の施設の指定管理者の指定について（飯田市北田遺跡公園）	31. 2. 26	31. 3. 20	可決
議案第35号	公の施設の指定管理者の指定について（飯田市地域人形劇センター）	31. 2. 26	31. 3. 20	可決
議案第36号	平成30年度飯田市一般会計補正予算（第10号）案	31. 2. 26	31. 3. 20	可決
議案第37号	平成30年度飯田市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）案	31. 2. 26	31. 3. 20	可決
議案第38号	平成30年度飯田市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）案	31. 2. 26	31. 3. 20	可決
議案第39号	平成30年度飯田市介護保険特別会計補正予算（第3号）案	31. 2. 26	31. 3. 20	可決
議案第40号	平成30年度飯田市病院事業会計補正予算（第3号）案	31. 2. 26	31. 3. 20	可決
議案第41号	平成30年度飯田市水道事業会計補正予算（第2号）案	31. 2. 26	31. 3. 20	可決
議案第42号	平成30年度飯田市下水道事業会計補正予算（第2号）案	31. 2. 26	31. 3. 20	可決
議案第43号	平成30年度飯田市各財産区会計補正予算（第2号）案	31. 2. 26	31. 3. 20	可決
議案第44号	平成31年度飯田市一般会計予算（案）	31. 2. 26	31. 3. 20	可決
議案第45号	平成31年度飯田市国民健康保険特別会計予算（案）	31. 2. 26	31. 3. 20	可決
議案第46号	平成31年度飯田市後期高齢者医療特別会計予算（案）	31. 2. 26	31. 3. 20	可決
議案第47号	平成31年度飯田市介護保険特別会計予算（案）	31. 2. 26	31. 3. 20	可決
議案第48号	平成31年度飯田市地方卸売市場事業特別会計予算（案）	31. 2. 26	31. 3. 20	可決
議案第49号	平成31年度飯田市駐車場事業特別会計予算（案）	31. 2. 26	31. 3. 20	可決
議案第50号	平成31年度飯田市墓地事業特別会計予算（案）	31. 2. 26	31. 3. 20	可決

事件番号	事 件 名	上程日	議決日	議決結果
議案第51号	平成31年度飯田市介護老人保健施設事業特別会計予算（案）	31. 2. 26	31. 3. 20	可決
議案第52号	平成31年度飯田市ケーブルテレビ放送事業特別会計予算（案）	31. 2. 26	31. 3. 20	可決
議案第53号	平成31年度飯田市病院事業会計予算（案）	31. 2. 26	31. 3. 20	可決
議案第54号	平成31年度飯田市水道事業会計予算（案）	31. 2. 26	31. 3. 20	可決
議案第55号	平成31年度飯田市下水道事業会計予算（案）	31. 2. 26	31. 3. 20	可決
議案第56号	平成31年度飯田市各財産区会計予算（案）	31. 2. 26	31. 3. 20	可決
議案第57号	副市長の選任について	31. 3. 7	31. 3. 7	同意
議案第58号	工事請負契約の一部変更について（特別養護老人ホーム飯田荘建設事業建築工事）	31. 3. 7	31. 3. 20	可決
議案第59号	飯田市中央財産区管理委員の選任について	1. 5. 14	1. 5. 14	同意
議案第60号	飯田市長野原財産区管理委員の選任について	1. 5. 14	1. 5. 14	同意
議案第61号	飯田市時又財産区管理委員の選任について	1. 5. 14	1. 5. 14	同意
議案第62号	飯田市上川路財産区管理委員の選任について	1. 5. 14	1. 5. 14	同意
議案第63号	飯田市駄科財産区管理委員の選任について	1. 5. 14	1. 5. 14	同意
議案第64号	飯田市松尾地区財産区管理委員の選任について	1. 5. 14	1. 5. 14	同意
議案第65号	飯田市税条例の一部を改正する条例の制定について	1. 5. 14	1. 5. 14	可決
議案第66号	飯田市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について	1. 5. 14	1. 5. 14	可決
議案第67号	公の施設の指定管理者の指定について（飯田市上村観光施設）	1. 5. 14	1. 5. 14	可決
議案第68号	令和元年度飯田市一般会計補正予算（第1号）案	1. 5. 14	1. 5. 14	可決
議案第69号	監査委員の選任について	1. 5. 15	1. 5. 15	同意
議案第70号	飯田市千代財産区管理委員の選任について	1. 6. 5	1. 6. 5	同意
議案第71号	飯田市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	1. 6. 5	1. 6. 27	可決
議案第72号	飯田市税条例の一部を改正する条例の制定について	1. 6. 5	1. 6. 27	可決
議案第73号	飯田市有線テレビジョン放送施設条例の一部を改正する条例の制定について	1. 6. 5	1. 6. 27	可決
議案第74号	飯田市遠山郷有線テレビジョン放送施設条例の一部を改正する条例の制定について	1. 6. 5	1. 6. 27	可決
議案第75号	飯田市市民協働サロン条例の一部を改正する条例の制定について	1. 6. 5	1. 6. 27	可決
議案第76号	飯田市中山間地域における地域振興住宅の運営に関する条例の一部を改正する条例の制定について	1. 6. 5	1. 6. 27	可決

事件番号	事 件 名	上程日	議決日	議決結果
議案第77号	廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例の制定について	1.6.5	1.6.27	可決
議案第78号	飯田市麻績の里交流センター条例の一部を改正する条例の制定について	1.6.5	1.6.27	可決
議案第79号	飯田市ふれあいの郷松ぼっくり条例の一部を改正する条例の制定について	1.6.5	1.6.27	可決
議案第80号	飯田市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	1.6.5	1.6.27	可決
議案第81号	飯田市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	1.6.5	1.6.27	可決
議案第82号	飯田市勤労者福祉センター条例の一部を改正する条例の制定について	1.6.5	1.6.27	可決
議案第83号	地方卸売市場条例の一部を改正する条例の制定について	1.6.5	1.6.27	可決
議案第84号	飯田市水道条例の一部を改正する条例の制定について	1.6.5	1.6.27	可決
議案第85号	飯田市農業集落排水処理施設条例の一部を改正する条例の制定について	1.6.5	1.6.27	可決
議案第86号	飯田市下水道条例の一部を改正する条例の制定について	1.6.5	1.6.27	可決
議案第87号	飯田市コミュニティ防災センター条例の一部を改正する条例の制定について	1.6.5	1.6.27	可決
議案第88号	飯田市総合運動場条例の一部を改正する条例の制定について	1.6.5	1.6.27	可決
議案第89号	飯田市公民館条例の一部を改正する条例の制定について	1.6.5	1.6.27	可決
議案第90号	飯田市文化センター条例の一部を改正する条例の制定について	1.6.5	1.6.27	可決
議案第91号	飯田勤労者体育センター条例の一部を改正する条例の制定について	1.6.5	1.6.27	可決
議案第92号	飯田文化会館条例の一部を改正する条例の制定について	1.6.5	1.6.27	可決
議案第93号	飯田市人形浄瑠璃施設条例の一部を改正する条例の制定について	1.6.5	1.6.27	可決
議案第94号	飯田市地域人形劇センター条例の一部を改正する条例の制定について	1.6.5	1.6.27	可決
議案第95号	飯田市美術博物館条例の一部を改正する条例の制定について	1.6.5	1.6.27	可決
議案第96号	土地の取得について	1.6.5	1.6.27	可決
議案第97号	財産の処分について	1.6.5	1.6.27	可決
議案第98号	市道路線の認定について	1.6.5	1.6.27	可決
議案第99号	令和元年度飯田市一般会計補正予算（第2号）案	1.6.5	1.6.27	可決
議案第100号	令和元年度飯田市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）案	1.6.5	1.6.27	可決
議案第101号	令和元年度飯田市介護保険特別会計補正予算（第1号）案	1.6.5	1.6.27	可決
議案第102号	教育委員会の委員の任命について	1.8.27	1.8.27	同意

事件番号	事 件 名	上程日	議決日	議決結果
議案第103号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	1. 8. 27	1. 8. 27	同意
議案第104号	飯田市上川路財産区管理委員の選任について	1. 8. 27	1. 8. 27	同意
議案第105号	飯田市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定について	1. 8. 27	1. 9. 20	可決
議案第106号	地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	1. 8. 27	1. 9. 20	可決
議案第107号	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	1. 8. 27	1. 9. 20	可決
議案第108号	職員の分限に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	1. 8. 27	1. 9. 20	可決
議案第109号	飯田市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例の制定について	1. 8. 27	1. 9. 20	可決
議案第110号	飯田市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	1. 8. 27	1. 9. 20	可決
議案第111号	飯田市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	1. 8. 27	1. 9. 20	可決
議案第112号	飯田市名勝天龍峡ガイダンス施設条例の制定について	1. 8. 27	1. 9. 20	可決
議案第113号	飯田都市計画事業丸山・羽場土地区画整理事業施行条例の一部を改正する条例の制定について	1. 8. 27	1. 9. 20	可決
議案第114号	飯田市水道条例の一部を改正する条例の制定について	1. 8. 27	1. 9. 20	可決
議案第115号	飯田市下水道条例の一部を改正する条例の制定について	1. 8. 27	1. 9. 20	可決
議案第116号	工事請負契約の締結について（改築補助事業橋りょう鋼上部工工事）	1. 8. 27	1. 9. 20	可決
議案第117号	平成30年度飯田市水道事業剰余金の処分について	1. 8. 27	1. 9. 20	可決
議案第118号	平成30年度飯田市下水道事業剰余金の処分について	1. 8. 27	1. 9. 20	可決
議案第119号	損害賠償の額を定めることについて	1. 8. 27	1. 9. 20	可決
議案第120号	令和元年度飯田市一般会計補正予算（第4号）案	1. 8. 27	1. 9. 20	可決
議案第121号	令和元年度飯田市ケーブルテレビ放送事業特別会計補正予算（第1号）案	1. 8. 27	1. 9. 20	可決
議案第122号	令和元年度飯田市各財産区会計補正予算（第1号）案	1. 8. 27	1. 9. 20	可決
議案第123号	平成30年度飯田市一般会計歳入歳出決算認定について	1. 8. 27	1. 9. 20	認定
議案第124号	平成30年度飯田市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	1. 8. 27	1. 9. 20	認定
議案第125号	平成30年度飯田市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	1. 8. 27	1. 9. 20	認定
議案第126号	平成30年度飯田市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	1. 8. 27	1. 9. 20	認定
議案第127号	平成30年度飯田市地方卸売市場事業特別会計歳入歳出決算認定について	1. 8. 27	1. 9. 20	認定

事件番号	事 件 名	上程日	議決日	議決結果
議案第128号	平成30年度飯田市駐車場事業特別会計歳入歳出決算認定について	1. 8. 27	1. 9. 20	認定
議案第129号	平成30年度飯田市墓地事業特別会計歳入歳出決算認定について	1. 8. 27	1. 9. 20	認定
議案第130号	平成30年度飯田市介護老人保健施設事業特別会計歳入歳出決算認定について	1. 8. 27	1. 9. 20	認定
議案第131号	平成30年度飯田市ケーブルテレビ放送事業特別会計歳入歳出決算認定について	1. 8. 27	1. 9. 20	認定
議案第132号	平成30年度飯田市病院事業決算認定について	1. 8. 27	1. 9. 20	認定
議案第133号	平成30年度飯田市水道事業決算認定について	1. 8. 27	1. 9. 20	認定
議案第134号	平成30年度飯田市下水道事業決算認定について	1. 8. 27	1. 9. 20	認定
議案第135号	平成30年度飯田市各財産区会計歳入歳出決算認定について	1. 8. 27	1. 9. 20	認定
議案第136号	工事請負契約の締結について（過年発生土木施設補助災害復旧事業道路災害復旧工事）	1. 9. 20	1. 9. 20	可決
議案第137号	飯田市千代財産区管理委員の選任について	1. 11. 25	1. 11. 25	同意
議案第138号	飯田市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	1. 11. 25	1. 12. 18	可決
議案第139号	飯田市中心間地域における地域振興住宅の運営に関する条例の一部を改正する条例の制定について	1. 11. 25	1. 12. 18	可決
議案第140号	飯田市景観条例の一部を改正する条例の制定について	1. 11. 25	1. 12. 18	可決
議案第141号	飯田市営住宅等条例の一部を改正する条例の制定について	1. 11. 25	1. 12. 18	可決
議案第142号	地方自治法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	1. 11. 25	1. 12. 18	可決
議案第143号	災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	1. 11. 25	1. 12. 18	可決
議案第144号	損害賠償の額を定めることについて	1. 11. 25	1. 12. 18	可決
議案第145号	公の施設の指定管理者の指定について（飯田市南信濃木沢都市山村交流促進施設）	1. 11. 25	1. 12. 18	可決
議案第146号	損害賠償の額を定めることについて	1. 11. 25	1. 12. 18	可決
議案第147号	公の施設の指定管理者の指定について（飯田市大平宿生活原体験施設）	1. 11. 25	1. 12. 18	可決
議案第148号	市道路線の変更について	1. 11. 25	1. 12. 18	可決
議案第149号	公の施設の指定管理者の指定について（飯田市立動物園）	1. 11. 25	1. 12. 18	可決
議案第150号	公の施設の指定管理者の指定について（平成記念飯田子どもの森公園）	1. 11. 25	1. 12. 18	可決
議案第151号	公の施設の指定管理者の指定について（飯田市旧小笠原家書院・小笠原資料館）	1. 11. 25	1. 12. 18	可決
議案第152号	公の施設の指定管理者の指定について（飯田市人形浄瑠璃施設）	1. 11. 25	1. 12. 18	可決
議案第153号	令和元年度飯田市一般会計補正予算（第5号）案	1. 11. 25	1. 11. 25	可決

事件番号	事 件 名	上程日	議決日	議決結果
議案第154号	令和元年度飯田市一般会計補正予算（第6号）案	1. 11. 25	1. 12. 18	可決
議案第155号	令和元年度飯田市介護保険特別会計補正予算（第2号）案	1. 11. 25	1. 12. 18	可決
議案第156号	令和元年度飯田市病院事業会計補正予算（第1号）案	1. 11. 25	1. 12. 18	可決
議案第157号	令和元年度飯田市下水道事業会計補正予算（第1号）案	1. 11. 25	1. 12. 18	可決
議案第158号	飯田市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	1. 12. 6	1. 12. 18	可決
議案第159号	令和元年度飯田市一般会計補正予算（第7号）案	1. 12. 6	1. 12. 18	可決
議案第160号	令和元年度飯田市介護老人保健施設事業特別会計補正予算（第1号）案	1. 12. 6	1. 12. 18	可決
議案第161号	令和元年度飯田市病院事業会計補正予算（第2号）案	1. 12. 6	1. 12. 18	可決

② 議会提出議案

事件番号	事 件 名	上程日	議決日	議決結果
議会議案第1号	飯田市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	1. 5. 14	1. 5. 14	可決
議会議案第2号	複式学級の編制基準の改善、教職員定数増を求める意見書の提出について	1. 9. 20	1. 9. 20	可決
議会議案第3号	義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める意見書の提出について	1. 9. 20	1. 9. 20	可決
議会議案第4号	国の責任による35人学級の推進と教育予算の増額を求める意見書の提出について	1. 9. 20	1. 9. 20	可決
議会議案第5号	へき地教育振興法に鑑み、へき地手当等支給率を近隣県並みの水準に戻すことを求める意見書の提出について	1. 9. 20	1. 9. 20	可決
議会議案第6号	地方財政の充実・強化を求める意見書の提出について	1. 9. 20	1. 9. 20	可決
議会議案第7号	新たな過疎対策法の制定を求める意見書の提出について	1. 12. 18	1. 12. 18	可決

③ 報告議案

事件番号	事 件 名	上程日	議決日	議決結果
報告第1号	専決処分の報告について（損害賠償の額を定めることについて）	31. 2. 26		
報告第2号	専決処分の承認を求めることについて（飯田市税条例等の一部を改正する条例の制定について）	1. 5. 14	1. 5. 14	承認
報告第3号	専決処分の承認を求めることについて（飯田市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について）	1. 5. 14	1. 5. 14	承認
報告第4号	専決処分の承認を求めることについて（平成30年度飯田市一般会計補正予算（第11号））	1. 5. 14	1. 5. 14	承認
報告第5号	専決処分の承認を求めることについて（平成30年度飯田市国民健康保険特別会計補正予算（第5号））	1. 5. 14	1. 5. 14	承認
報告第6号	専決処分の承認を求めることについて（平成30年度飯田市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号））	1. 5. 14	1. 5. 14	承認
報告第7号	専決処分の承認を求めることについて（平成30年度飯田市介護保険特別会計補正予算（第4号））	1. 5. 14	1. 5. 14	承認
報告第8号	専決処分の承認を求めることについて（平成30年度飯田市駐車場事業特別会計補正予算（第1号））	1. 5. 14	1. 5. 14	承認
報告第9号	専決処分の承認を求めることについて（平成30年度飯田市墓地事業特別会計補正予算（第1号））	1. 5. 14	1. 5. 14	承認
報告第10号	専決処分の報告について（損害賠償の額を定めることについて）	1. 5. 14	1. 5. 14	
報告第11号	専決処分の承認を求めることについて（飯田市特別職の職員で非常勤の者の報酬に関する条例の一部を改正する条例の制定について）	1. 6. 5	1. 6. 5	承認
報告第12号	専決処分の報告について（損害賠償の額を定めることについて）	1. 6. 5		
報告第13号	権利の放棄について（市営住宅の家賃に係る債権）	1. 6. 5		
報告第14号	権利の放棄について（病院料金に係る債権）	1. 6. 5		

事件番号	事 件 名	上程日	議決日	議決結果
報告第15号	権利の放棄について（水道料金に係る債権）	1. 6. 5		
報告第16号	平成30年度飯田市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	1. 6. 5		
報告第17号	平成30年度飯田市病院事業会計予算繰越計算書の報告について	1. 6. 5		
報告第18号	平成30年度飯田市水道事業会計予算繰越計算書の報告について	1. 6. 5		
報告第19号	平成30年度飯田市下水道事業会計予算繰越計算書の報告について	1. 6. 5		
報告第20号	飯田市土地開発公社の経営状況を説明する書類の提出について	1. 6. 5		
報告第21号	飯田清掃株式会社の経営状況を説明する書類の提出について	1. 6. 5		
報告第22号	株式会社飯田健康温泉の経営状況を説明する書類の提出について	1. 6. 5		
報告第23号	一般財団法人飯田勤労者共済会の経営状況を説明する書類の提出について	1. 6. 5		
報告第24号	一般財団法人飯田市南信濃振興公社の経営状況を説明する書類の提出について	1. 6. 5		
報告第25号	専決処分の承認を求めることについて（令和元年度飯田市一般会計補正予算（第3号））	1. 8. 27	1. 8. 27	承認
報告第26号	専決処分の報告について（損害賠償の額を定めることについて）	1. 8. 27		
報告第27号	専決処分の報告について（損害賠償の額を定めることについて）	1. 8. 27		
報告第28号	健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	1. 8. 27		
報告第29号	専決処分の報告について（損害賠償の額を定めることについて）	1. 11. 25		
報告第30号	専決処分の報告について（損害賠償の額を定めることについて）	1. 11. 25		

## (2) 議会において執行した選挙・選任等

(平成31年1月から令和元年12月まで)

会期	年月日	選挙・選任の内容
第1回定例会	H31. 2. 26	・教育長の任命
		・監査委員の選任
		・人権擁護委員の候補者の推薦
		・飯田市南部財産区管理委員の選任
		・飯田市山本区財産区管理委員の選任
	H31. 3. 7	・副市長の選任
第2回定例会	R1. 5. 14	・飯田市中心部財産区管理委員の選任
		・飯田市長野原財産区管理委員の選任
		・飯田市時又財産区管理委員の選任
		・飯田市上川路財産区管理委員の選任
		・飯田市駄科財産区管理委員の選任
		・飯田市松尾地区財産区管理委員の選任
	R1. 5. 15	・監査委員の選任
	R1. 6. 5	・飯田市千代財産区管理委員の選任
第3回定例会	R1. 8. 27	・教育委員会の委員の任命
		・人権擁護委員の候補者の推薦
		・飯田市上川路財産区管理委員の選任
第4回定例会	R1. 11. 25	・飯田市千代財産区管理委員の選任

## (3) 委員会活動開催状況

(平成31年1月から令和元年12月まで)

	常任委員会							特別委員会	議会運営委員会	議会改革推進会議	広報広聴委員会	全員協議会
	総務委員会	社会文教委員会	産業建設委員会	予算決算委員会				リニア推進特別委員会				
				全体会	総務分科会	社会文教分科会	産業建設分科会					
委員会	6	7	6	7	4	4	4	5	17	12	15	-
協議会	6	5	6	-	-	-	-	5	-	-	-	8
計	12	12	12	7	4	4	4	10	17	12	15	8

②請願議決結果一覧表

所管	受理番号	要旨	上 程 年 月 日	議 決 年 月 日	議 決 結 果
総務	1請願 第1号	市に対し、大規模地震等の自然災害への備えとして、避難場所などの公共施設において、「災害にも強いLPガス設備」を採用するよう配意願いたい	1. 6. 18	1. 6. 27	採択
産建	1請願 第2号	国に対し、最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書を提出願いたい	1. 6. 18	1. 6. 27	不採択
社文	1請願 第3号	国に対し、複式学級の編制基準の改善、教職員定数増を求める意見書を提出願いたい	1. 9. 5	1. 9. 20	採択
総務	1請願 第4号	国に対し、義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める意見書を提出願いたい	1. 9. 5	1. 9. 20	採択
社文	1請願 第5号	国に対し、国の責任による35人以下学級推進と教育予算の増額を求める意見書を提出願いたい	1. 9. 5	1. 9. 20	採択
総務	1請願 第6号	国に対し、地方財政の充実・強化を求める意見書を提出願いたい	1. 9. 5	1. 9. 20	採択

※請願第1号については、執行機関に対し請願内容を送付し、その処理の経過及び結果を報告するよう請求しました。

※請願第2号から第6号については、いずれも国に対し意見書の提出を行いました。

③陳情議決結果一覧表

所管	受理番号	要旨	上 程 年 月 日	議 決 年 月 日	議 決 結 果
委員会付託なし	31陳情 第1号	国に対し、全国知事会の「米軍基地負担に関する提言」の主旨に基づいて、地方自治の根幹を脅かす日米地位協定の見直しを求める意見書を提出願いたい	31. 1. 21		審議なし
委員会付託なし	31陳情 第2号	奥山等のスギ・ヒノキ放置人工林を、森林環境譲与税（仮称）で順次計画的に皆伐を進め、天然林に戻すことを求める陳情書	31. 2. 12		審議なし
委員会付託なし	31陳情 第3号	国に対し、辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする意見書を提出願いたい	31. 3. 27		審議なし
委員会付託なし	1陳情 第4号	国に対し、辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする意見書を提出願いたい	1. 5. 20		審議なし
委員会付託なし	1陳情 第5号	国及び沖縄県に対し、国連各委員会の「沖縄県民を先住民族と認めて保護するべき」との勧告の撤回を求める意見書を提出願いたい	1. 5. 29		審議なし
委員会付託なし	1陳情 第6号	国に対し、米軍普天間飛行場の辺野古移設を促進する意見書を提出願いたい	1. 5. 29		審議なし
社文	1陳情 第7号	長野県知事に「へき地教育振興法に鑑み、へき地手当等支給率を近隣県並みの水準に戻すこと」を求める意見書を提出願いたい	1. 9. 5	1. 9. 20	採択

※陳情第1号から第6号については、飯田市議会会議規則及び先例の定めのとおり、陳情の代表者が飯田市民以外であるもの及び郵送された陳情であるため、審議を省略し、議席へ陳情書の写しを配布するのみの取り扱いとしました。

所管	受理番号	要旨	上程 年月日	議決 年月日	議決 結果
----	------	----	-----------	-----------	----------

※陳情第7号については、長野県知事に対し意見書の提出を行いました。

(5) 定例会の質問事項

① 平成31年飯田市議会第1回定例会一般質問通告表

平成31年3月6,7日

No.	氏名	項目・要旨
1	清水 優一郎 (会派のぞみ)	<p>1 かぶちゃん農園等関連会社の倒産について</p> <p>(1) 倒産による飯田市への影響とその対応状況について</p> <p>① 市田柿の販売やブランドへの影響と借りていた農地(地権者)への対応状況は</p> <p>② 社屋、倉庫、施設等の対応は</p> <p>(2) 飯田市のこれまでの支援と今後の対応は</p> <p>(3) 今後の企業誘致における飯田市の考え方は</p> <p>2 災害発生時の広報について</p> <p>(1) 広報(防災行政無線、いいだ安全・安心メール)の使用目的は</p> <p>(2) 発災場所の特定情報(個人宅や公の施設以外の呼称)を伝えない理由<sup>は</sup></p> <p>(3) 特定情報を伝えないことによる影響やリスクをどう把握しているか</p> <p>(4) 情報を迅速・確実に伝えるため住民や民間事業者等に理解と協力を仰ぐことが必要と考えるがどうか</p> <p>3 IIDAブランディング・プロモーションの推進について</p> <p>(1) IIDAブランディング・プロモーションの推進における飯田市役所内の取り組みについて</p> <p>① 各部署の取り組みは</p> <p>② 飯田市の水のペットボトル化に向けた調査研究状況は</p> <p>③ 職員一人一人の取り組みは</p> <p>④ 市章バッジ(職員バッジ)の意義と着用状況は</p> <p>(2) 飯田市の市旗及び国旗の取り扱いについて</p> <p>① 市旗及び国旗を掲揚する意義は</p> <p>② 運用・管理状況は</p> <p>(3) 自動車ご当地ナンバープレートの創設について</p> <p>① ご当地ナンバープレート創設の可能性は</p> <p>② リニア・三遠南信時代を見据え、IIDAブランディング・プロモーションの観点からも飯田市が「南信州ナンバー(仮称)」の創設に向けて、リーダーシップを発揮する必要があると思うがその考えは</p> <p>4 (仮称)天龍峡大橋の開通を見据えた取り組みについて</p> <p>(1) (仮称)天龍峡大橋の開通による地域への経済波及効果は</p> <p>(2) 天龍峡の周辺環境整備について</p> <p>① 遊歩道、ガイダンス施設等の整備状況と吊り橋(つつじ橋)の修繕計画は</p> <p>② あわせて姑射橋(こやきょう)の修繕はできないか</p> <p>③ 駐車場の有効な活用方法は</p> <p>(3) 地域経済の活性化に向けた取り組みについて</p> <p>① 地域住民や民間事業者等の取り組み状況は</p> <p>② 地域連携DMOの(株)南信州観光公社との連携は</p>

No.	氏名	項目・要旨
	清水 優一郎	<ul style="list-style-type: none"> <li>③ 開業支援や空き店舗利活用支援など活性化のための支援方針は</li> <li>④ 大橋開通の機運を高め、経済効果を最大化するため地域住民や民間事業者等との意見交換会を開催したらどうか</li> </ul>
2	岡田 倫英 (会派のぞみ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 郷土の偉人・先人顕彰について <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 市としてどのような取り組みをしてきたか</li> <li>(2) 菱田春草らの顕彰は十分か <ul style="list-style-type: none"> <li>① 顕彰活動に取り組む市民団体が会員の高齢化、減少に悩んでいると聞か、支援策を考えているか</li> <li>② 偉人・先人を網羅して発信する機会は十分だったか</li> <li>③ 地元の小中学生に向けた取り組みを拡充できないか</li> <li>④ 地育力向上、シビックプライドにも生かせないか</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>2 リニア中央新幹線に関連する施策の進め方について <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 2019年度版リニア推進ロードマップについて <ul style="list-style-type: none"> <li>① 修正のポイントは何か</li> <li>② 移転をお願いする皆さんへの対応をどう進めるか <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 代替地確保の見通しは</li> <li>イ 家づくりの相談に応じる考えは</li> <li>ウ 集合住宅に関する検討状況は</li> <li>エ アパート住民への対応状況は</li> </ul> </li> <li>③ 関連する財政出動について、「リニア開業時までには整備するもの」と「開業後、段階的に整備するもの」に整理する必要があるのではないか</li> </ul> </li> <li>(2) リニア将来ビジョンの実現に向けた地域の魅力発信について <ul style="list-style-type: none"> <li>① 当地域の魅力を全国に発信できるテーマとして「オアシス」を展開してはどうか</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>
3	竹村 圭史 (会派のぞみ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 農業が抱える課題について <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 有害鳥獣対策について <ul style="list-style-type: none"> <li>① 有害鳥獣に発信機を取り付け行動範囲を調査しているが、これまでに得た収集データを今後どのように生かすか</li> <li>② 「野生動物への無自覚な餌付けストップキャンペーン」(2/17～2/23)について、これまでの評価と今後の展開をどのように考えているか</li> </ul> </li> <li>(2) 遊休荒廃地対策について <ul style="list-style-type: none"> <li>① 遊休荒廃地化や原野化する農地が減少しない原因をどのように考えているか</li> <li>② 条件の悪い農地を今後どのように考えていくか</li> </ul> </li> <li>(3) 有害鳥獣対策と遊休荒廃地対策は、地区共通の課題と捉えることが必要と考えるがどうか</li> <li>(4) 新規就農者・親元就農者への支援について <ul style="list-style-type: none"> <li>① 新規就農者への支援について</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	竹 村 圭 史	<p>ア 農地は見つかるが「就農に適した住居の情報がない」と言われることについて、どのように考えるか</p> <p>イ 空き家バンク情報に農機具置き場等の情報を掲載する考えはないか。また、民間事業者の不動産情報にも同様の情報掲載について協力依頼することは考えないか</p> <p>② 親元就農者への支援について</p> <p>ア 親元就農者に対する支援の基本的な考えは</p> <p>イ 親元就農者に対する支援を手厚くしてほしいという声があるが、どのように受け止めているか</p>
4	原 和 世 ( 会 派 み ら い )	<p>1 市政経営について</p> <p>(1) 平成31年 年頭所感から</p> <p>① 「地域人教育」と「人材サイクル」に関し、高校教育改革のモデルとする考えを当地で展開することは</p> <p>② 平成31年の経済認識において、「産業振興と人材育成の拠点」に寄せる期待とは</p> <p>③ 市政経営の基本方針に「改めるにしくはなし」とあるが、改める時点・対象をどのように判断していくか</p> <p>2 指定管理制度におけるガバナンスとマネジメントについて</p> <p>(1) 指定管理制度におけるガイドライン・運用指針に関して</p> <p>① ガイドラインに示される「公の施設」の概念と制度導入の目的は</p> <p>② 指定管理施設に対する設置者責任のおよぶ範囲は</p> <p>③ 指定管理者制度導入・運用における適切な管理について、所管課・指定管理者選定委員会・行財政改革推進委員会の果たす役割は</p> <p>(2) 指定管理施設における事業の性格的管理区分けに関して</p> <p>① 指定管理94施設を管理・運営の観点から施設の性格によって分類する考えは</p> <p>② 指定管理施設の収支における損益をどのように評価していくか、その基準をどう置くか</p> <p>(3) ガバナンスとマネジメントについて</p> <p>① 指定管理施設が施設の設置目的に沿って管理運営されるためのガバナンスとマネジメントをどう考えるか</p> <p>② 南信州広域連合が設置者であるエス・バードに関し、指定管理者である(公財)南信州・飯田産業センターに対する飯田市のガバナンスとマネジメントは</p> <p>3 土地の管理政策について</p> <p>(1) 土地所有者の土地の適切な管理および所有者責務を明確にすることの制度構築についての考えは</p> <p>4 更生保護女性会について</p> <p>(1) 活動に対する評価と今後の支援のあり方は</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
5	福 澤 克 憲 ( 市 民 パ ワ ー )	1 「飯田版」地域循環共生圏の取り組みについて (1) これまでの環境施策をどう検証しているか (2) 「飯田版」地域循環共生圏とは (3) 今後の方向性は 2 中山間地域振興施策について (1) 飯田市中山間地域振興計画の検証について ① 定住人口、交流人口の状況は ② 地域振興住宅の整備状況と効果は ③ 重点事業の進捗状況と今後の課題は (2) 次期計画の方向性について ① 次期計画においてポイントと考える事業は ② 農地法3条許可に係る下限面積の検討は 3 幼児教育無償化への対応と、飯田市の施策の方向性について (1) 現在示されている国の制度内容は (2) 飯田市への影響は (3) 今後の予定、方向性は
6	福 沢 清 ( 会 派 み ら い )	1 公契約条例の制定について (1) 「飯田市の公契約に関する基本方針」(以下、「基本方針」という)は公契約条例制定の1つの段階と考えてよいか (2) 基本方針は適正に運用しているか (3) 基本方針の4項の取り組み事項「労働者の賃金が適正にあることなどの労働環境が整備されていること」は、どのように把握しているか (4) 公契約条例の制定は 2 今年4月からの外国人材の受け入れ拡大について (1) 飯田市の在住外国人の現状はどうか (2) 国の受け入れ拡大にかかる飯田市への影響はどうか (3) 飯田市も加盟している外国人集住都市会議が提出した「新たな外国人材の受け入れにかかわる多文化共生推進について」(意見書)に対する国の回答はどのようになっているか (4) 飯田市として東京弁護士会が提唱している「人種差別撤廃条例」の制定はどうか
7	小 林 真 一 ( 公 明 党 )	1 安全・安心な子育て環境について (1) 1月31日に発生した強盗事件時の対応状況は ① 事件発生からの経緯は ② 当日の保育園等の対応状況は ③ 当日の小中学校の対応状況は (2) 今回の事件対応を踏まえての課題は (3) より効果的な情報発信についてどう考えるか

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
8	木 下 徳 康 ( 会 派 の ぞ み )	<p>1 災害時応援協定について</p> <p>(1) 三遠南信災害時相互応援協定について</p> <p>① 三遠南信災害時相互応援協定における相互応援をどのように想定しているか</p> <p>② 協定第8条では防災相互協力体制を図るために平常時の活動を示しているが、どのように行っているか</p> <p>③ 協定先との情報交換にテレビ会議などのICTを検討する考えは</p> <p>④ 協定を、より有効に機能させるための今後の課題は何か</p> <p>(2) 民間と締結している災害時の協定について</p> <p>① 災害時支援協定において市と協定先とが有効に機能していくための活動は</p> <p>② 災害時物資等支援協定の支援先との実働訓練を行う考えは</p> <p>2 内水排除について</p> <p>(1) 昨年10月1日台風24号への対応について</p> <p>① 浸水の状況はどうだったのか</p> <p>② 浸水した原因をどう捉えているか</p> <p>(2) ひ門の運用を含めて、今後どのように浸水を防いでいくか</p> <p>① 外水に関して、ダムの調節機能をどう認識しているか</p> <p>② 外水に関して、鷲流峡の掘削工事の効果は</p> <p>③ 内水に関して、ひ門閉鎖の判断基準を設けてはどうか</p>
9	古 川 仁 ( 日 本 共 産 党 )	<p>1 飯田市の教育について</p> <p>(1) 小・中学校での危機事案発生時の対応について</p> <p>① 災害時に備え、どのような避難訓練をしているか</p> <p>② 先日の危機事案発生時での避難等の対応状況は</p> <p>③ 実際に避難をして、課題は何か</p> <p>(2) 危機事案発生時以降、児童・生徒の心のケアは</p> <p>① 先日の危機事案発生時以降、不調を訴える児童はいたか</p> <p>② 今後、心のケアをどう進めるか</p>
10	塚 平 一 成 ( 会 派 の ぞ み )	<p>1 心の健康増進について</p> <p>(1) 市民の心の健康状態について</p> <p>① 実情をどう把握しているか</p> <p>② 調査統計の結果をどう分析するか</p> <p>ア 世代別の分析は</p> <p>イ 社会生活満足度及び幸福度との関係は</p> <p>(2) 移住定住者のメンタルヘルス対策について</p> <p>① 実情をどう把握しているか</p> <p>② 課題を汲み取る環境づくりをどう考えるか</p> <p>(3) 心の健康管理について</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	塚 平 一 成	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 予防の観点からどう取り組むか</li> <li>② 飯田の善さをどう生かしていくか</li> </ul> <p>2 障がい者の文化芸術活動推進について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 活動の意義と取り組みをどう評価するか</li> <li>(2) 普及と推進にどう取り組むか <ul style="list-style-type: none"> <li>① 芸術作品の展示支援は</li> <li>② 表現活動の場への支援は</li> </ul> </li> <li>(3) 今後の可能性について <ul style="list-style-type: none"> <li>① どのように見通すか</li> <li>② 主要文化イベントとのタイアップ推進の考えは</li> </ul> </li> </ul>
11	山 崎 昌 伸 ( 会 派 の ぞ み )	<p>1 子どもの心と身体をどう守るか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 幼児・児童虐待を一刻も早く察知するには <ul style="list-style-type: none"> <li>① 飯田市における、幼児・児童虐待の実態は</li> <li>② どのような対策をとっているか</li> </ul> </li> <li>(2) 小中学校における「いじめ」の認知が遅れて、深刻な事態に至らないようにするには <ul style="list-style-type: none"> <li>① 飯田市における、小中学校の「いじめ」の実態は</li> <li>② 学校、教育委員会の「いじめ」に対する隠蔽体質が批判されることがあるが、どのように認識しているか</li> <li>③ 昨年11月長野県議会における「いじめを積極的に認知し、有効な対応をした学校、教員こそ評価されるべき」との原山教育長の答弁をどう受け止めているか</li> </ul> </li> </ul>
12	湯 澤 啓 次 ( 会 派 の ぞ み )	<p>1 地域人教育によって加速する人材サイクルの構築について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 飯田市がめざす地域人教育とは何か</li> <li>(2) 国、県の動向は</li> <li>(3) 地域人教育の今後の展開は</li> <li>(4) サポート体制の現状、今後の対応は</li> <li>(5) パートナーシップ協定締結から6年経過した地域人教育の検証は</li> </ul> <p>2 スーパー・メガリージョン形成に向けた飯田市の取り組みについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 近隣町村を含めたリニア新幹線中間駅近郊エリアに期待されているものをどう捉えているか</li> <li>(2) 魅力ある中間駅近郊エリアをどう形成するか <ul style="list-style-type: none"> <li>① 近郊エリアでの飯田市の位置づけ、役割は</li> </ul> </li> <li>(3) 「多様な人材が行き交う知的対流拠点」の形成に向けてエス・バードの更なる充実、機能強化は</li> <li>(4) 「新たな居住の選択肢を提供できる地域」をどう実現するか</li> </ul> <p>3 リニア中央新幹線関連事業の取り組みについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) リニア駅周辺整備の進め方について <ul style="list-style-type: none"> <li>① 将来の財政状況を踏まえた事業費の見通しは</li> <li>② 時代の変化に合わせ段階的、柔軟に整備する考えは</li> </ul> </li> </ul>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	湯 澤 啓 次	<p>③ 市民と共に造りあげる整備の考えは</p> <p>(2) 諸課題に対する取り組みについて</p> <p>① 強化されたリニア推進体制の1年を振り返り、今後どう進めるか</p> <p>② 代替地登録状況と受付開始後の対応は</p> <p>③ 広域的新施設候補地と重なる代替地エリアへの対応は</p> <p>④ 防音防災フード、SIC接続交差点の信号機設置要望に対する今後の市の対応は</p> <p>(3) 発生土活用先候補地の新たな検討は</p>
13	村 松 まり子 ( 公 明 党 )	<p>1 安心安全なまちづくりについて</p> <p>(1) 防災対策の現状と今後の課題は何か</p> <p>(2) 各地区の自主防災組織や防災会議の実施状況と今後の課題は何か</p> <p>(3) 住民が、迅速かつ的確に、避難できる行動を時系列で整理する行動計画表「タイムライン」及び自らの避難行動を事前に定める「マイ・タイムライン」の今後の展開とスケジュールは</p> <p>(4) 聴覚・言語機能障がい者からの緊急通報の現状と課題は</p> <p>(5) 災害時の観光客の危機管理対策は</p> <p>2 生活困窮者自立支援制度について</p> <p>(1) 飯田市生活就労支援センター「まいさぼ飯田」の相談件数等の状況は</p> <p>(2) 自立相談支援事業と就労準備支援事業の取組状況と今後の課題は</p> <p>(3) 子どもの学習・生活支援事業の取り組みは</p>
14	後 藤 莊 一 ( 日 本 共 産 党 )	<p>1 市の財政について</p> <p>(1) 平成30年度の決算見込みはどうか</p> <p>① 歳入の見込みは</p> <p>② 歳出は予算に照らしてどうか</p> <p>(2) 平成31年度の予算について</p> <p>① 予算要求時の歳入歳出の額はどうかだったか</p> <p>② 編成過程を示す工夫は</p> <p>2 市長の消費税に対する認識について</p> <p>(1) 今年10月に消費税増税が予定されている。軽減税率や景気対策などで市民から「複雑で、わかりにくい」との声を聞くが、市長はどう思うか</p> <p>(2) 消費税が増税された時の飯田下伊那地域の景況をどう想定しているか</p> <p>(3) 地方消費税交付金に対する考えは</p>
15	木 下 容 子 ( 市 民 パ ワ ー )	<p>1 幼児・児童虐待防止対策について</p> <p>(1) 幼児・児童虐待の現状について</p> <p>① 虐待の実態はどうか</p> <p>② 虐待の要因をどのように分析しているか</p> <p>(2) 虐待の早期発見・早期対応のための手段は</p> <p>(3) 我が子を虐待してしまった親への支援策は</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	木 下 容 子	2 ダブルケア対策について <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 課題認識はどうか               <ul style="list-style-type: none"> <li>① ダブルケア家庭の実態把握は</li> <li>② ダブルケア当事者の負担感や課題をどう把握しているか</li> </ul> </li> <li>(2) ダブルケアをしながら働いている人たちに対する支援をどう考えているか</li> <li>(3) ダブルケア家庭の孤立化を防ぐための取り組みは</li> <li>(4) 団塊ジュニアが子育てと親の介護とを担わねばならない時代が迫っている。その課題認識は</li> </ul>
16	吉 川 秋 利 ( 会 派 の ぞ み )	1 財政の見通しについて <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 平成29年度飯田市の決算概要について               <ul style="list-style-type: none"> <li>① 経常収支比率の分析は</li> <li>② 実質公債費比率と将来負担比率の考え方は</li> </ul> </li> <li>(2) 平成31年度予算について               <ul style="list-style-type: none"> <li>① いいだ未来デザイン2028戦略計画の財政見通しは</li> <li>② いいだ未来デザイン2028戦略計画における平成31年度予算の位置づけは</li> </ul> </li> </ul> 2 産業の振興について <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 航空宇宙産業の展望について               <ul style="list-style-type: none"> <li>① 「アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形成特区」の現在の状況と今後の展開はどのように考えるか</li> <li>② 「信州大学航空機システム共同研究講座」の現状と展望は</li> <li>③ 「産業振興と人材育成の拠点」が完成し、運用が開始されたが、航空宇宙産業がTier1(ティアワン)を目指す戦略をどう考えるか</li> <li>④ ナレッジリンクへの取り組みの中でどう位置づけられるか</li> </ul> </li> <li>(2) 経済自立度について               <ul style="list-style-type: none"> <li>① 自立度改善への展望は</li> <li>② 具体的な対策は</li> </ul> </li> </ul> 3 教育の全体像について <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 学力の向上に関して               <ul style="list-style-type: none"> <li>① 小中連携・一貫教育の状況は</li> <li>② ICT教育の進捗状況は</li> </ul> </li> <li>(2) コミュニティスクールに関して               <ul style="list-style-type: none"> <li>① 目的は何か</li> <li>② 考え方は周知されているか</li> </ul> </li> <li>(3) コミュニティスクールの考え方と地域人教育の考え方における連携は</li> </ul>
17	新 井 信 一 郎 ( 会 派 の ぞ み )	1 危機管理について <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 鼎名古屋地籍で発生した、コンビニエンスストアでの強盗事件について               <ul style="list-style-type: none"> <li>① 発生時の初動体制について                   <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 県警と市の連携体制は</li> </ul> </li> <li>② 情報伝達について</li> </ul> </li> </ul>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	新 井 信 一 郎	<p>ア 特に情報弱者である子どもや高齢者に対する対応は</p> <p>イ 学校・保育園等への対応は</p> <p>ウ 付近住民や市民への対応は</p> <p>③ 今後の対応は</p> <p>(2) 危機管理室の組織について</p> <p>① 現在の組織構成は</p> <p>② 危機事案に広く対応できる職員を増やす考えはないか</p> <p>2 リニア新時代に向けた、土地利用および、リニア長野県駅のあり方について</p> <p>(1) 飯田市土地利用計画審議会・飯田市都市計画審議会について</p> <p>① 委員に対して事前に十分な情報提供がされているか</p> <p>② 当日十分な議論がされる時間が確保されているか</p> <p>③ パブリックコメントに寄せられた意見の取り扱いは</p> <p>④ 採決において、賛成されなかった委員の意思をどのように汲むか</p> <p>(2) 移住・定住に向けた取り組みについて</p> <p>① 現在の計画は</p> <p>② 他都市圏域の状況分析は</p> <p>③ リニア長野県駅周辺への考えは</p> <p>(3) 長野県が平成26年に策定した「長野県リニア活用基本構想」について</p> <p>① 基本構想の飯田市での扱いは</p> <p>② 「【方針】長野県の南の玄関としてふさわしい駅空間の整備」について</p> <p>ア 「長野県駅の周辺に必要な機能・施設の検討課題」は</p> <p>イ 「広域交通」は</p> <p>ウ 「地域振興の拠点」は</p> <p>エ 長野県が目指す駅の姿に飯田市の考えは合致しているか</p> <p>オ 経費負担をどう考えるか</p> <p>(4) リニア事業の盛り上がりについて</p> <p>① 歴史的事業にもかかわらず、市民への説明が乏しく、一部での議論ではないかとの声を聞く</p> <p>ア リニア新時代市民会議(仮称)など地域市民が意見を出し合える環境づくりは考えられないか</p> <p>イ 伊那谷共通のイベントを開催する考えは</p> <p>3 羽場大瀬木線の開通を見越して</p> <p>(1) 開通を来年度に控え、その進捗について</p> <p>① 工事の進捗状況は</p> <p>② 鼎切石地籍での交通渋滞の認識は</p> <p>(2) 接する市の管轄事業の進捗状況は</p> <p>(3) 羽場大瀬木線の先線ともいえる「南バイパス」への考えについて</p> <p>① 現在の状況は</p> <p>② 来年度、羽場大瀬木線が開通予定であり、現在切石地籍での渋滞状況を例にとれば、その渋滞の箇所が北方地籍にスライドしてくると予測できるが、その対策は</p>

No.	氏名	項目・要旨
	新井 信一郎	(4) 羽場大瀬木線の開通式典について ① 市民有志から共に開通を祝いたいとの申し出があるが、その対応は

② 令和元年飯田市議会第2回定例会一般質問通告表

令和元年6月17,18日

No.	氏名	項目・要旨
1	福澤克憲 (市民パワー)	<p>1 交流拠点としての天龍峡エリアの考え方について</p> <p>(1) (仮称)天龍峡大橋、周辺施設の整備状況は</p> <p>① 飯田国道事務所との連携は</p> <p>② ガイダンス施設や遊歩道等の整備状況は</p> <p>(2) 飯田市にとって「名勝天龍峡」とは</p> <p>(3) 飯田市としての取り組みは</p> <p>① 天龍峡を中心とした周遊型の誘客事業の促進とは</p> <p>ア 周遊型とはどのようなものか</p> <p>イ 誘客事業の手法は</p> <p>(4) 地域に望む取り組みは</p> <p>① 地域への説明、呼びかけは十分か</p> <p>② 地域や団体等との連携は</p> <p>(5) 今後の取り組みと方向性は</p> <p>2 幼児教育・保育の無償化の対応について</p> <p>(1) 国の制度の状況は</p> <p>(2) 飯田市の対応は</p> <p>① 延長保育等への対応は</p> <p>② 保育士の補充は</p> <p>(3) 飯田市全体の「保育のあり方」についての検討状況は</p>
2	井坪隆 (会派みらい)	<p>1 三遠南信道の開通を見据えた、遠山郷の観光の在り方について</p> <p>(1) 指定管理としている施設の経営の見通しをどう考えているか</p> <p>(2) 遠山郷への誘客のビジョンをどのように考えているか</p> <p>2 本市における、いわゆる「高齢者」の定義について</p> <p>(1) 高齢者を「65歳以上」としていることを見直したらどうか</p>
3	岡田倫英 (会派のぞみ)	<p>1 小中学校の屋外活動における熱中症対策について</p> <p>(1) 小学校の運動会を半日に短縮開催する傾向があるなか、飯田市での状況は</p> <p>(2) 日常の屋外活動について、WBGT(暑さ指数)を把握した健康管理の状況はどうか</p> <p>(3) 熱中症、脳貧血に対する手引き書を整備してはどうか</p> <p>2 リニア・三遠南信時代の二次交通を見据えて</p> <p>(1) 自動運転社会への対応をどう考えていくか</p> <p>① 伊那谷自治体会議での検討状況は</p> <p>② 飯田市で考える意義はあるか</p> <p>③ 研究体制を立ち上げてはどうか</p> <p>(2) JR飯田線の活用について</p> <p>① JR飯田線活性化期成同盟会でどのような検討がされているか</p> <p>② イベント列車による地域への誘客の取り組みは</p> <p>③ リニア開業時の将来像をどのように描くか</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	岡 田 倫 英	3 認知症対策について (1) 認知症の人が行方不明、事故になった場合の費用負担はどうなっている (2) 賠償に備えて自治体が保険で支援する取り組みを検討しているか (3) 認知症診断への支援を考えられないか
4	福 沢 清 ( 会 派 み ら い )	1 リニア時代に中心市街地がこの地域の中心拠点にふさわしい場所となるために (1) 大宮通り桜並木をまちの活性化にどう生かすか ① 第3期飯田市中心市街地活性化基本計画と大宮通り桜並木との関連は ② 昨年行われた大宮通り桜並木の交通などにかかわる実証実験の結果は ③ 観光などのために中央公園プール跡地を駐車場にする考えは (2) まちなか観光に関して歴史的街並みを生かすことは ① 地元には仲ノ町から旧測候所までを「春草通り」とする考えがあるが市の考えは ② 歴史的街並みをまちなか観光コースとしていく考えは (3) 平成27年に飯田市も後援して行った「まちの活性化・都市デザイン競技」はまちづくりにどう生かされているか 2 介護をしている方への支援について (1) 介護をしている方への支援はどのようなものがあるか (2) それは有効な支援となっているか (3) 今後の支援はどのように考えるか
5	小 林 真 一 ( 公 明 党 )	1 飯田市における各施設のAEDについて (1) AED設置箇所、設置数は (2) AED設置の経緯は (3) AEDの各施設の管理状況は (4) 自主防災組織へのAED導入補助の考えは (5) AEDの使用状況は ① 各施設での使用状況を把握しているか ② AEDの女性への使用状況は 2 障がい者補助制度の申請方法について (1) 障がい者補助制度申請方法の現状は (2) 障がい者からの申請方法における要望はあるか (3) 障がい者の負担軽減の考えは
6	湊 猛 ( 会 派 の ぞ み )	1 飯田市の観光振興について (1) 南信州観光公社による地域連携DMO登録後、飯田市との連携は ① 飯田観光協会解散後、協会が担っていた役割をどう引き継いだか ② 飯田市と南信州観光公社との連携はどうか (2) 中心市街地の魅力づくりとして、美術博物館や人形劇フェスタをどう考えているか

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	湊 猛	(3) 名勝天龍峡の周辺整備及び、(仮称)天龍峡大橋の開通を見据えた活用は (4) 遠山郷における観光戦略の推進は 2 林道・市道整備の進捗状況について (1) 林道千遠線の現状は (2) 市道南信濃142号線の復旧状況は
7	熊谷 泰人 (会派のぞみ)	1 「飯田市中学校の運動部活動等のあり方」について (1) 平成26年2月に長野県教育委員会の方針が出されてからの飯田市の現状と取り組みは ① 市内の中学校運動部活動の現状と課題は ア 加入状況は イ 社会体育を含めた活動の状況は ウ 見直しの背景にある課題とは ② これまでの活動基準は ③ スポーツ活動運営委員会の設置状況は (2) 飯田市が目指す部活動の姿とは (3) 新たな活動基準について ① 市内全中学校で統一されるか ② 冬季の活動は ③ 市が目指す部活動の姿を実現できるか (4) 運動部活動の延長で行われている社会体育活動の廃止により、今後、受け皿となる「地域において実施されている社会体育活動」の現状は ① 市内におけるクラブ数や地域バランスはどうか ② 今後、受け皿となり得るか ③ 保護者の負担が増加するのでは ④ 受け皿となる新たなスポーツクラブなどの設置や合同部活動の検討など、教育委員会としてサポートが必要では (5) 新たな活動方針への移行期間である2020年8月末までのスケジュールは 2 中心市街地活性化について (1) 第3期中心市街地活性化基本計画の策定状況は (2) 「まちの活性化・都市デザイン競技」の提案は飯田駅周辺整備等に活かされているか (3) 旧ピアゴ飯田駅前店の状況は
8	木下 容子 (市民パワー)	1 持続可能な社会づくりのための取り組みについて (1) マイクロプラスチック対策について ① 天竜川流域に位置する市として、下流域にきれいな水を渡していくことは重要と考えるがどうか ② 長野県から「信州プラスチックスマート運動」が提案されたが、これに沿って取り組む考えは ③ 市民や小売店などへの啓発や環境学習がこれまで以上に重要だと考えるがどうか ④ 庁内での取り組みは (2) 「いいだし『食べきり15・15運動』」について ① 市民の間にどの程度浸透しているか

No.	氏名	項目・要旨
	木下容子 (市民パワー)	<ul style="list-style-type: none"> <li>② 市民への啓発活動は</li> <li>③ 飲食店への働きかけは</li> </ul> <p>(3) 長野県と、持続可能な社会を目指す国際組織「イクレイ日本」とで発表した「長野宣言」について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 「宣言」の内容はどのようなものか</li> <li>② 「宣言」をどう捉えたか</li> <li>③ 「イクレイ」に加盟している飯田市として、「いいだ未来デザイン2028」の中で、今後、持続可能な社会づくりにどのように取り組むか</li> </ul>
9	永井一英 (公明党)	<p>1 骨髄バンクへのドナー登録について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 飯田市あるいは飯田保健所管内の血液のがんの患者数、造血幹細胞移植数、ドナー登録数は</li> <li>(2) 骨髄バンクでは、ドナーの登録者の確保が大きな課題となっている。市の役割は、ドナー登録者を増やすための普及啓発だが、現在の取り組みは。また、今後の取り組みは</li> <li>(3) 長野県は、今年度から、市町村が助成制度を設けていることを条件に、ドナーとドナーが勤務する事業所に対する補助制度を開始した。市が新たに助成制度を設けてはどうか</li> </ul> <p>2 第2期「飯田市版総合戦略」策定に向けて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 飯田市版総合戦略と総合計画「いいだ未来デザイン2028」は関連が深いと思うが、どのように考えているか</li> <li>(2) 第2期「飯田市版総合戦略」策定に向け、どのような思い・考え方で、どのように取り組むか</li> </ul> <p>3 今後の市政運営・経営について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 2014年から開始された「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の計画期間中に著しい進展、あるいは顕著になってきたことで、飯田市政の運営・経営に影響を与えている、あるいは与えそうなことは何か。また、それへの対応は</li> </ul>
10	木下徳康 (会派のぞみ)	<p>1 地域コミュニティを維持していく方策に関して</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 世帯について <ul style="list-style-type: none"> <li>① 世帯の現状は <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 飯田市における人口・世帯数の推移は</li> <li>イ 世帯構成の推移は</li> </ul> </li> <li>② ひとり住まい・核家族化の現況と傾向は</li> </ul> </li> <li>(2) 多世帯同居・近居住まいについて <ul style="list-style-type: none"> <li>① 家族が多世帯同居、あるいは近居することの価値は <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 地域コミュニティにとっては</li> <li>イ 子育てにとっては</li> <li>ウ 介護など福祉にとっては</li> </ul> </li> <li>② 多世帯同居・近居住まいを推進することについて <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 地域振興住宅の現状は</li> <li>イ 同居・近居新築等への助成は</li> <li>ウ 固定資産などの税の軽減、農振除外や農地転用許可制度の規制緩和などは</li> <li>エ 今後、多世帯同居・近居住まいを推進する市の考えは</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>(3) 地域コミュニティにおける、家族・家庭のあり方について、教育からどう考えるか</li> </ul>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	木 下 徳 康	<p>2 洪水対策について</p> <p>(1) 雨水浸透柵、雨水貯留槽の設置の効果について</p> <p>① 洪水対策上、降雨時の河川への雨水流入にタイムラグを設けることが有効と考えるがどうか</p> <p>② 造成など開発時の雨水対策の現状はどうか</p> <p>ア 大規模開発時はどうか</p> <p>イ 一般住宅はどうか</p> <p>ウ 雨水浸透柵、雨水貯留槽の設置の効果をどう考えるか</p> <p>(2) 雨水浸透柵、雨水貯留槽の設置の推進について</p> <p>① 現在の推進状況は</p> <p>② 今後の推進策は</p> <p>③ 洪水が懸念される地域の上流地域をモデル地区として、補助のあり方、住宅建設時の申し合わせ等の検討は</p>
11	塚 平 一 成 ( 会 派 の ぞ み )	<p>1 安心安全の地域づくりについて</p> <p>(1) 保育園の野外活動の安全確保について</p> <p>① 安全管理指針は</p> <p>② ヒヤリハットの事例はどう把握しているか</p> <p>③ リスクマネジメントは</p> <p>(2) 児童・生徒の通学時の安全確保について</p> <p>① 様々な事件等を受けて、どう捉えるか</p> <p>② 地域の安全見守り活動について</p> <p>ア 各地区の実情はどうか</p> <p>イ 無理なく長続きする体制づくりをどう考えるか</p> <p>2 市役所の市民対応について</p> <p>(1) 職員の接遇について</p> <p>① 市民の声をどう受け止めるか</p> <p>② 状況をどう分析するか</p> <p>(2) 接遇力の向上対策について</p> <p>① 接遇研修の実態と成果は</p> <p>② より効果ある取り組みは</p> <p>(3) 「行政は最大のサービス産業」と考えるが、どう認識するか</p>
12	後 藤 荘 一 ( 日 本 共 産 党 )	<p>1 生活保護受給者の自家用車使用について</p> <p>(1) 飯田市の公共交通の状況を考慮して、所有が可能なら認める考えは</p> <p>2 防災について</p> <p>(1) 土砂災害防災訓練が行われたが、参加状況や効果は。また課題は</p> <p>(2) 実際の災害時の現状は</p> <p>(3) 避難訓練には限界があると思うがどうか</p> <p>(4) 行政として住居地の土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)を解消する考えは</p> <p>(5) レッドゾーン指定された住居地への支援は</p> <p>3 降雪及び降霜や降雹による農業被害について</p> <p>(1) 今年4月の降雪による農業被害の状況は、また、4月下旬からの降霜、降雹による農業被害の状況は</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	後 藤 莊 一	<p>(2) 過去の被害の時に燃焼材の補填を行なったことがあるが、被害農家に対する今回の市としての支援策は</p> <p>(3) 対象の農家に補助金交付制度や納税猶予、減免等支援策を知らせる考えは</p>
13	新井 信一郎 (会派のぞみ)	<p>1 税金について</p> <p>(1) 全国法人会総連合の「平成31年度税制改正に関する提言」について</p> <p>① 内容は</p> <p>② 市の対応は</p> <p>(2) 租税教育について</p> <p>① 現在の取り組みの状況は</p> <p>② 学校独自のカリキュラムにさらにプラスをし、外部の専門家の指導を拡大できないか</p> <p>③ こころ豊かな教育プラス、「稼ぐことの大切さ」の授業は考えられないか</p> <p>2 リニア新時代に向けた、リニア長野県駅及び、駅周辺の土地利用のあり方について</p> <p>(1) 飯田市拠点集約連携型都市構造推進戦略(立地適正化計画)について</p> <p>① 進捗状況は</p> <p>(2) 移住・定住に向けた取り組みについて</p> <p>① リニア長野県駅周辺への考えは</p> <p>(3) リニア駅周辺への企業誘致の考えは</p> <p>(4) リニア関連事業の市民説明について</p> <p>① 歴史的事業にもかかわらず、市民への説明が乏しく、一部での議論ではないかとの声を聞く</p> <p>ア 市政懇談会等に参加されない市民への説明は</p> <p>イ 法人への説明は</p> <p>(5) 長野県と綿密な計画のすり合わせについて</p> <p>① 統一地方選後、新県議会議員との連携はとれているか</p> <p>② 県からリニア駅及び、駅周辺の機能を盛り込んだイメージパースを示していただくことはできないか</p> <p>(6) 土地利用計画に対し、専門家からも苦言があることに対し、今後の計画の見直しは考えられないか</p> <p>3 交通事故や暮らしの中の危険と感ずることへの対応について</p> <p>(1) 通学路の安全対策は十分か</p> <p>① まちづくり・地区、個人から寄せられる案件への対応は</p> <p>② 横断歩道や安全設備の設置は</p> <p>(2) インフラ整備について</p> <p>① 交通事故多発エリアと認識しつつも、交通量などが規定数値に満たないが故、信号機設置の整備が叶わない状況への対応は</p> <p>② 地域から改良要望が出し続けられている歩道の設置は</p> <p>③ 過去必要として整備した防火水槽等、時代の流れとともに役目を終えたものの撤去等への考えは</p> <p>④ 防災ハザードマップにもある「土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)」等、エリア内の今後の対応策は</p> <p>⑤ 市内を流れる河川内の堆積土等が住民生活を脅かしているが、それらの計画的除去の考えは</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	新 井 信 一 郎	<p>(3) 高齢者の交通事故について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 事故の現状は</li> <li>② 運転免許証自主返納について <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 現状は</li> <li>イ 自主返納促進への取組と課題は</li> </ul> </li> <li>③ 高齢者ドライバーに対して <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 専門機関で開催される運転講習への積極的参加への補助は考えられないか</li> <li>イ 緊急自動ブレーキやアクセル踏み間違い抑制機能など搭載車種への乗り換え促進補助は考えられないか</li> </ul> </li> </ul> <p>(4) 「松本走り」や歩行者のマナー違反を含め、飯田市独自の交通事故撲滅運動は考えられないか</p> <p>4 ランドスケープデザインから見る農業について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 農ある風景を活かしたまちづくりへの取組について <ul style="list-style-type: none"> <li>① 農業の持つ役割を發揮するための支援は</li> <li>② 担い手不足への対応は</li> <li>③ 人材育成のための取り組みは</li> </ul> </li> <li>(2) 伝統野菜について <ul style="list-style-type: none"> <li>① 現状は</li> <li>② 支援状況は</li> <li>③ 今後の対応は</li> </ul> </li> </ul>
14	古 川 仁 ( 日 本 共 産 党 )	<p>1 子どもと高齢者の交通安全対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 飯田市における交通事故について <ul style="list-style-type: none"> <li>① 子どもに関する実態は</li> <li>② 高齢者に関する実態は</li> </ul> </li> <li>(2) 「飯田市通学路安全対策アクションプログラム」に関して <ul style="list-style-type: none"> <li>① 飯田市における通学路安全対策の取り組みは</li> <li>② 飯田市通学路安全検討委員会の構成は</li> <li>③ アクションプログラムの平成30年度の活動は</li> <li>④ アクションプログラムにおける取り組みの内、地域との協働による安全確保の活動実態は</li> <li>⑤ グリーンベルト、ゾーン30とは</li> <li>⑥ ゾーン30の周知徹底は</li> <li>⑦ ゾーン30の設置箇所を増やす考えは</li> </ul> </li> <li>(3) 高齢者の交通事故防止に関して <ul style="list-style-type: none"> <li>① 歩行中の事故防止対策は</li> <li>② 運転中の事故防止対策は</li> <li>③ 運転免許証自主返納の実態は</li> <li>④ 飯田市として高齢者ドライバーに対するサポート体制は</li> </ul> </li> </ul> <p>2 「平成30年度市民の意識に関する基礎世論調査」に関して</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 基礎世論調査のあり方について <ul style="list-style-type: none"> <li>① 基礎世論調査を実施する目的は</li> <li>② 事項別調査対象の選択の考えは</li> </ul> </li> </ul>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	古 川 仁	<ul style="list-style-type: none"> <li>③ 定型的な質問に加え市民の声が把握できるよう記述式も加える考えは</li> <li>(2) 問27「子どもを産みやすい環境」に関して <ul style="list-style-type: none"> <li>① 調査結果をどうとらえているか</li> <li>② 特に、30代の数値をどう評価するか</li> </ul> </li> <li>3 子育て支援策について <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 医療費の窓口完全無料化に関して <ul style="list-style-type: none"> <li>① 子育て支援策の一つとして、子ども医療費の窓口完全無料化を考えてはどうか</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>
15	山 崎 昌 伸 (会派のぞみ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 元号改元について <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 元号改元に伴う市民生活への影響は</li> <li>(2) 和暦と西暦の併記についての議論は進んだか</li> </ul> </li> <li>2 移住定住促進について <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 飯田市における移住定住の現状は <ul style="list-style-type: none"> <li>① 移住定住者数の推移と、飯田市への移住定住に至った主たる理由は何か</li> <li>② 宝島社発行「田舎暮らしの本」による「住みたい田舎ベストランキング」の結果分析は</li> </ul> </li> <li>(2) 「田舎へ還ろう戦略」の成果をあげるために、どのように取り組む考えか <ul style="list-style-type: none"> <li>① 20地区の「田舎へ還ろう戦略」に対する支援の現状と、今後の課題は</li> <li>② 20地区の「田舎へ還ろう戦略」を実効性あるものにするために「飯田市20地区応援隊」のあり方を見直すことも必要と考えるがどうか</li> </ul> </li> <li>(3) 今後の取り組みは <ul style="list-style-type: none"> <li>① 移住定住促進係の役割は</li> <li>② 移住定住を促進するためには、特に力を入れる分野が必要と考えるがどうか</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>
16	吉 川 秋 利 (会派のぞみ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 学力の向上について <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 小中連携・一貫教育について <ul style="list-style-type: none"> <li>① 小中連携・一貫教育が平成23年からスタートして9年目を迎えることになる。最初の4年を探索期、次の4年を深耕期、9年後を充実期と位置付ける具体的な意味は</li> <li>② 小中連携・一貫教育のカリキュラムはどのように作成、実践、修正がされたか</li> <li>③ 小中「一貫」ではなく小中「連携・一貫」としたのはどのような意味を持つのか</li> </ul> </li> <li>(2) ICT教育について <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国として2020年に大きな学習指導要領の変更が予定されていると聞くが、どのような内容で、準備状況はどうなっているか</li> <li>② ICT教育の進捗状況は</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>2 コミュニティスクールについて <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) コミュニティスクールを展開していくことについて <ul style="list-style-type: none"> <li>① 学校運営協議会の機能はどう定義されているか</li> <li>② 地域や家庭と学校との連携はどうなっているか</li> <li>③ 地域へどのように浸透を図っていくか</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
17	木 下 克 志 ( 会 派 の ぞ み )	1 地産地消について (1) 飯田市特産の水引の普及について ① 式典時のリボンに水引リボンを使用しては 2 地域コミュニティについて (1) 地域自治が抱えている諸課題にどう向き合うか ① 組合未加入問題をどう考えるか ② 役員のなり手不足をどう考えるか ③ 地域自治組織導入後の検証、フォローをどう行ったか ④ 市政懇談会の目的は達成できているか ⑤ 問題が山積する中で、新時代の地域経営の仕組みづくりをどう考えるか

③ 令和元年飯田市議会第3回定例会一般質問通告表

令和元年9月4,5日

No.	氏名	項目・要旨
1	清水 優一郎 (会派のぞみ)	<p>1 天龍峡再生について</p> <p>(1) 三遠南信自動車道について</p> <p>① 概要と工事の進捗状況は</p> <p>② (仮称)天龍峡大橋の開通日は</p> <p>③ 歩廊の愛称は</p> <p>(2) (仮称)天龍峡大橋開通までの取り組みについて</p> <p>① 整備される施設と工事の進捗状況は</p> <p>② 天龍峡おもてなし戦略とは</p> <p>③ 地域住民や民間事業者等と意見交換をしたか</p> <p>(3) (仮称)天龍峡大橋開通後の取り組みについて</p> <p>① 天龍峡の再生を果たすための市の体制は整っているか</p> <p>② 天龍峡エリア内に地域振興の拠点として「道の駅」を整備してはどうか</p>
2	岡田 倫英 (会派のぞみ)	<p>1 南信運転免許センターの設置について</p> <p>(1) 南信運転免許センター設置は、飯田警察署の改築と併せて検討されるが、候補地選考はどのような手順になるか</p> <p>(2) 6月20日の定例記者会見で牧野市長が「飯田署は現地で改築ができれば」と述べたが、真意は</p> <p>(3) 現在の飯田署周辺環境をどのように認識しているか</p> <p>(4) 南信運転免許センター実現に向けた熱意はどうか</p> <p>2 リニア中央新幹線に関する課題について</p> <p>(1) 長野県環境審議会リニア中央新幹線騒音専門委員会が設置されたが、どのような議論がされているか</p> <p>① 飯田市は委員に加わっているが、どのような姿勢で臨んでいるか</p> <p>② 住環境における不快感は騒音だけではないと思うが、どう認識しているか</p> <p>(2) 代替地整備に関し、移転をお願いする皆さんに適切な情報は行き渡っているか</p>
3	福澤 克憲 (市民パワー)	<p>1 地域自治の現状と方向性について</p> <p>(1) 自治活動組織(組合)の現状について</p> <p>① 自治活動組織への加入状況は</p> <p>② 行政としての取り組み状況は</p> <p>(2) 「田舎へ還ろう戦略」の進捗状況は</p> <p>(3) 「いいだ未来デザイン2028」の基本目標「新時代に向けたこれからの地域経営の仕組をつくる」とは</p> <p>(4) 今後の方向性は</p> <p>2 働くことを軸とする安心社会の実現に向けて</p> <p>(1) 第6次飯田市男女共同参画計画に基づく、ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の推進について</p> <p>① 働きやすい職場環境の整備の進捗状況は</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	福 澤 克 憲	<ul style="list-style-type: none"> <li>② 今後の方向性は</li> <li>(2) 飯田市における非正規労働者の現状と課題は</li> <li>(3) 飯田市役所(事業主)としての取り組みと現状について <ul style="list-style-type: none"> <li>① 障害者の雇用率は</li> <li>② 正規職員、臨時・非常勤職員の推移と現状は</li> <li>③ 今後の方向性は</li> </ul> </li> </ul>
4	原 和 世 ( 会 派 み ら い )	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 財産区制度について <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 財産区制度に関して <ul style="list-style-type: none"> <li>① 財産区の予算決算認定を議会が行うことの是非は</li> <li>② 収益分の使途について、不均一の課税は</li> <li>③ 市と財産区議会との関係は</li> <li>④ 各地区財産区条例の構成について見直しは</li> </ul> </li> <li>(2) 財産区制度と今後の課題に関して <ul style="list-style-type: none"> <li>① 遠山地区が合併に際し、財産区の申請をしなかった理由は</li> <li>② 各財産区収入の内訳は</li> <li>③ 各財産区の資産としての山を、市民共有の環境資産として守って行く検討は</li> <li>④ 今後の財産区のあり方を見据える上で、各財産区代表による財産区協議会の設置の考えは</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>2 移住定住支援について <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 移住定住について他市事例との比較検証に関して <ul style="list-style-type: none"> <li>① 当市の移住定住の取り組み状況は</li> <li>② 移住定住におけるインセンティブとしての支援金制度をどう考えるか</li> <li>③ 移住定住窓口を市役所からまちなかに置くことは</li> <li>④ 庁内横断の取り組みは</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>3 公共施設マネジメントについて <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 公共施設マネジメントの進行管理に関して <ul style="list-style-type: none"> <li>① 公共施設マネジメントの必要性は</li> <li>② 第1段階の進行状況と課題は</li> <li>③ 全体進行管理表の是非は</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>
5	古 川 仁 ( 日 本 共 産 党 )	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 飯田市消防団について <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 飯田市消防団の現状と今後について <ul style="list-style-type: none"> <li>① 消防団の現状について <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 活動目的と内容は</li> <li>イ 組織構成と団員数の現状は</li> <li>ウ 団員の定数をどう考えているか</li> </ul> </li> <li>② 団員確保のための取り組みは <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 地域ではどのような取り組みをしているか</li> <li>イ 企業との連携は</li> <li>ウ 団員へのサポートは</li> </ul> </li> <li>③ 今後、さらなる団員確保のための施策は</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>2 飯田市の教育について <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 児童・生徒の安心・安全の確保について <ul style="list-style-type: none"> <li>① 児童・生徒の通学路の安全について <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 危険箇所への対応状況は</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>

No.	氏名	項目・要旨
	古川 仁	<ul style="list-style-type: none"> <li>② 小中学校におけるトイレ洋式化について <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 現在までの対応状況は</li> </ul> </li> <li>③ 一部の小学校における夏休み中のプール開放中止の事案について <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 中止に至るまでの経過は</li> <li>イ 状況をどう分析するか</li> </ul> </li> <li>④ 今後、児童・生徒の安心・安全を守るための施策は</li> </ul>
6	塚平 一成 (会派のぞみ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 環境力の向上と発信について <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 自然エネルギーの今後の可能性について <ul style="list-style-type: none"> <li>① どう見通すか</li> <li>② 飯田の特色を生かしたエネルギー形態は</li> <li>③ 低炭素都市への取り組みと発信は <ul style="list-style-type: none"> <li>ア リニア駅周辺の低炭素街区化の見通しは</li> <li>イ 新エネルギーを融合させたいざないを考えるか</li> <li>ウ 環境力を標榜できる都市づくりをどう進めるか</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul> </li> <li>2 農業の担い手確保について <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 就農者へのサポート体制について <ul style="list-style-type: none"> <li>① 就農者の実情をどう捉えるか</li> <li>② 地域でいきいきと取り組めるサポートをどう考えるか</li> </ul> </li> <li>(2) 農業経営継承について <ul style="list-style-type: none"> <li>① 後継者不足への対策について <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 実情をどう把握するか</li> <li>イ 現状に対する対応は</li> <li>ウ 円滑な継承へ向けた体制をどう考えるか</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>
7	後藤 荘一 (日本共産党)	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 市立病院が「病院群輪番制」の当番として行う休日・夜間診療について <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 「病院群輪番制」の当番時における「初診時選定療養費(特別初診料)」請求の考え方は</li> <li>(2) 「病院群輪番制」の当番時に診療を断る場合は</li> </ul> </li> <li>2 国民健康保険税の均等割について <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 子どもの均等割を減免する考えは</li> </ul> </li> </ul>
8	竹村 圭史 (会派のぞみ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 小中学校のエアコンについて <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) エアコンの設置状況について <ul style="list-style-type: none"> <li>① 小学校は全19校で設置が完了したか</li> <li>② 中学校の進捗状況と、今後の見通しはどのようになっているか</li> </ul> </li> <li>(2) エアコンを稼働させる判断基準はどのようになっているか</li> <li>(3) 今後の教室の室温管理について <ul style="list-style-type: none"> <li>① 考え方はどのようになっているか</li> <li>② 各教室で温度を変更できるようにしているか</li> </ul> </li> <li>(4) 冬季の暖房を今後どのように考えるか</li> </ul> </li> <li>2 中学校の部活動について <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 中学校で部活動を行う意義をどのように考えているか</li> </ul> </li> </ul>

No.	氏名	項目・要旨
	竹村圭史	<p>(2) 今後の部活動のあり方をどのように考えているか</p> <p>(3) 競技力を高めたい生徒の受け皿としての地域の受入れ体制の検討はどこまで具体的に進んでいるか</p>
9	山崎昌伸 (会派のぞみ)	<p>1 子どもの貧困について</p> <p>(1) 飯田市における子どもの貧困の現状は</p> <p>(2) 「子どもの貧困対策計画」の策定に、どのように対応する考えか</p> <p>(3) 子どもの貧困に対応するための体制は整えられているか</p> <p>2 環境への取り組みについて</p> <p>(1) 市民の環境への取り組みの状況は</p> <p>(2) 市民の環境意識の変化をどう捉えているか</p> <p>(3) 環境モデル都市指定の基準は</p> <p>(4) 環境モデル都市と環境文化都市の違いは</p> <p>(5) 環境への取り組みで、広く市民レベルで取り組めるものは</p> <p>(6) 環境に対し広く市民レベルで取り組んでこそ、シビックプライドにつながると考えるかどうか</p>
10	吉川秋利 (会派のぞみ)	<p>1 繰越金について</p> <p>(1) 繰越金の位置づけについて</p> <p>① 当初予算編成時における繰越金の決定は</p> <p>② 「実質収支」における翌年度に繰り越すべき財源とは</p> <p>③ 繰越金を財源とする補正予算案の編成は</p> <p>2 いいだし「食べきり15・15運動」と食品ロスについて</p> <p>(1) 飯田市としての取り組みについて</p> <p>① 所管と推進体制は</p> <p>② この運動に取り組もうとした契機と取り組み経過は</p> <p>③ 具体的に、何をどの様にしようとしているのか</p> <p>④ 宴会、食事会に対する見解は</p> <p>(2) 食品ロスについて</p> <p>① 食品ロスについて叫ばれているが、いいだし「食べきり15・15運動」との関連はあるか</p> <p>② 店頭販売商品などについて、消費期限あるいは賞味期限により、廃棄される食料品が発生すると思うがどの程度把握しているか</p> <p>③ 廃棄に当たっては、環境の問題も発生するが、行政としてどのような影響があると考えているか</p>
11	新井信一郎 (会派のぞみ)	<p>1 リニア新時代に向けた山岳観光について</p> <p>(1) 現在の山岳観光の現状について</p> <p>① 里山エリアの現状は</p> <p>② 南アルプスエリアの現状は</p> <p>(2) 今後の展開について</p> <p>① 里山エリアの今後の展開は</p> <p>ア 西部山麓エリアは</p> <p>イ 沢城湖への考えは</p> <p>② 南アルプスエリアの今後の展開は</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	新 井 信 一 郎	<p>(3) 「ユネスコ」ブランドの活用状況は</p> <p>(4) インフラ整備の対応状況は</p> <p>① 市の対応は</p> <p>② 国・県への対応は</p> <p>(5) これまでも長きにわたり独自の取り組みをされ、多くの登山者たちに応じてきた「遠山 山の会」など、身を切る努力により成り立っている「南アルプスエリア登山」への考えは</p> <p>(6) 飯田市独自の「山の日」制定の考えは</p> <p>2 教育について</p> <p>(1) 小中連携・一貫教育について</p> <p>① これまでの取り組みと実績は</p> <p>② 今後は</p> <p>(2) ICT教育について</p> <p>① これまでの取り組みと実績は</p> <p>② 今後は</p> <p>(3) コミュニティスクールについて</p> <p>① これまでの取り組みと実績は</p> <p>② 今後は</p> <p>(4) 学区の見直しについて</p> <p>① 地域からの声をどのように把握しているか</p> <p>② どのように対応するか</p> <p>(5) 小規模特認校である上村小学校の取り組みについて</p> <p>① これまでの取り組みと実績、そして今後の取り組みは</p> <p>② 「中学校(遠山中学校)までの期間、通学できるように」との声がある。対応は</p> <p>(6) 学校の統合について</p> <p>① 少子化から見える現状はどうか</p> <p>② 現役生徒自身の発言から、学校統合をし、学業やスポーツなど充実をさせたい声が出ている。こういった声をどう受け止めるか</p> <p>(7) 義務教育学校について</p> <p>① その考え方と取り組みは</p> <p>② 飯田市で実施はできないか</p>
12	村 松 まり子 ( 公 明 党 )	<p>1 ひきこもり支援の充実について</p> <p>(1) ひきこもりの現状は</p> <p>(2) 中高年のひきこもりの支援体制は</p> <p>2 性的少数者(LGBT等)の方々への理解と支援について</p> <p>(1) 性的少数者についての認識は</p> <p>(2) 性的少数者の方々が働きやすい職場環境づくりの取り組みは</p> <p>(3) 教育現場での対応は</p> <p>(4) 同性パートナーシップ認証制度導入の考えは</p>
13	木 下 容 子 ( 市 民 パ ワ ー )	<p>1 飯田市の平和施策の推進について</p> <p>(1) 平和首長会議に加盟している市として、どのような平和学習に取り組んでいるか</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	木 下 容 子	<p>(2) 飯田市平和祈念館資料室の現状について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 収集資料数、年間入場者数等の現状は</li> <li>② 戦後74年を迎えた現在、資料収集に力を入れるべきと考えるがどうか</li> <li>③ 現在の場所は資料室として適切だと考えているか</li> </ul> <p>(3) 平和学習について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 次世代を担う青少年に平和の尊さをどう伝えるか</li> <li>② 次世代の語り部の育成が急務だと考えるがどうか</li> <li>③ 教職員への研修が必要だと考えるがどうか</li> </ul> <p>2 小中連携・一貫教育のさらなる推進について</p> <p>(1) 第2次飯田市教育振興基本計画において、小中連携・一貫教育はどこまで進んでいるか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 学校間の連携は</li> <li>② 子ども同士の交流は</li> <li>③ 地域や家庭との連携は</li> <li>④ 幼稚園・保育園との連携は</li> </ul> <p>(2) 小学校・中学校間の相互乗り入れ授業は考えられないか</p>
14	木 下 克 志 (会 派 の ぞ み)	<p>1 走る広告塔について(ご当地ナンバー)</p> <p>(1) ご当地ナンバーの検討状況は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 飯伊地区の自動車登録台数は</li> <li>② ナンバー名は国内において認知度の高さが必要と聞くが、「飯田」、「南信州」などはどうか</li> <li>③ 南信州広域連合での議論はどうであったか</li> </ul> <p>2 セアカゴケグモについて</p> <p>(1) 県下で初めて、有毒のセアカゴケグモが市内で見つかったが、市はどのような対応をしたか</p> <p>3 豚コレラについて</p> <p>(1) 昨年9月、隣の岐阜県で確認されて以降、市はどのような危機管理体制をとってきたか</p> <p>(2) 被害の拡大が危惧されるが、今後の見通しは</p>

④-1 令和元年飯田市議会第4回定例会代表質問通告表

令和元年12月4,5日

No.	氏名	項目・要旨
1	山崎昌伸 (会派のぞみ)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 市長の市政経営のあり方と来年度予算編成について               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) これまでの市政経営をどう総括するか</li> <li>(2) 来年度予算編成にあたり、どのような方針で臨むか</li> <li>(3) 市長にとってのリーダーシップのあり方とは</li> </ol> </li> <li>2 地域自治組織のあり方について               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 地域自治組織の負担感の増大について、どのように分析しているか</li> <li>(2) 組合未加入問題において、市長自身が苦勞していることは何か</li> </ol> </li> <li>3 リニア関連事業について               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 駅周辺整備における移転交渉の進捗状況は</li> <li>(2) リニア関連工事における地域への経済波及効果は</li> </ol> </li> <li>4 産業振興について               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) エス・バードがもたらす地域経済への波及効果、地場産業の進展などの見通しは</li> <li>(2) 農業振興ビジョンの進行状況と見えてきた課題は</li> </ol> </li> <li>5 公共施設マネジメントについて               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 「飯田市公共施設マネジメント基本方針」における、優先検討施設の検討状況は</li> <li>(2) サウンディング型市場性調査の検討状況は</li> </ol> </li> <li>6 ブランディング、シティプロモーションについて               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) IIDAブランド推進課の取り組み状況は</li> </ol> </li> <li>7 子育て、教育について               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 保育士・保育補助員の充足状況はどうか</li> <li>(2) 中学校の運動部活動等における新たな活動方針の目的は</li> </ol> </li> <li>8 安全安心な社会の構築について               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 今秋の台風による災害から当市が教訓とすべき点は何か</li> <li>(2) 公共施設における設置物の倒壊防止策は十分か</li> </ol> </li> <li>9 環境への取り組みについて               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 環境モデル都市、環境文化都市をめざす姿はどのようなものか</li> <li>(2) 環境への取り組みをシビックプライドまで高めるための道筋は</li> </ol> </li> <li>10 事業者との連携について               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 様々な分野において事業者との連携が必要と思うが、市の考えは</li> </ol> </li> </ol>
2	井坪隆 (会派みらい)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 市長の4期目の公約について               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 今議会における令和元年度監査報告書Ⅱの指摘事項、並びに監査委員からの報告についてどう受け止めるか</li> <li>(2) 市政運営の目指したところと市民感覚について                   <ol style="list-style-type: none"> <li>① 指針とした「善い地域づくり」を、どう自己評価するか</li> <li>② 「20地区の個性が輝き、多様なライフスタイルを実現するまちづくりを進める」とした、公約の“ことば通り”にまちづくりが進んでいるか</li> </ol> </li> </ol> </li> </ol>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	井 坪 隆	<p>(3) 「経済自立度を向上させ、若い人が帰って来られる産業づくりに取り組む」について</p> <p>① 若い人が帰って来られる産業づくりの具体的成果は</p> <p>(4) 「行財政改革」について</p> <p>① 改革が成果を上げたものは何か</p> <p>② 市政経営の観点から、指定管理者制度についてどのように取り組んできたか</p> <p>(5) 「リニア中央新幹線への取り組み」について</p> <p>① 東京、名古屋間の事業全体の進捗状況を、どうとらえているか</p> <p>② 事業費における長期的な財政見通しをどのように考えているか</p>
3	永 井 一 英 ( 公 明 党 )	<p>1 これからの市政運営と来年度の予算編成について</p> <p>(1) 人口減少、少子高齢化が進む中、多文化共生社会はますます進行していく。また、すでに始まっているグローバル社会も進展すると思われるが、市はどのように対応するか</p> <p>(2) 市長は、今定例会の開会時あいさつの中で、国の政策形成過程への関わりに言及した。様々な視点で、県との関わりについてどのように考えるか</p> <p>(3) この10月から、社会保障の充実・少子化対策・将来世代の負担軽減に用途を限って消費税10%への引き上げが実施された。2020年度の市財政への影響は</p> <p>2 少子高齢化・人口減少時代にあって、人と地域を生かす共生社会の構築に向けて</p> <p>(1) 地域には、高齢化、人口減少社会の進行に伴う課題が目に見える形で表れてきた。市が今まで実施してきた委託事業や地域への依頼事項などを棚卸しするとともに、課題の洗い出しと対応策の検討を再度行ってはどうか</p> <p>(2) 人と地域を生かす共生社会の構築に向けて</p> <p>① 国は、地域包括ケアシステムの進化・推進として「我が事・丸ごと」の地域づくりを推進している。一方市は、地域福祉課題検討会の立ち上げを進めている</p> <p>ア 両者に関連性はあるか</p> <p>イ めざすまちの姿に違いはあるか</p> <p>② 市は、地域課題に対応するための事業体の立ち上げを進めている</p> <p>ア 地域によっては、同じ人が関わっているため既に手一杯のところもある。市は具体的にどのように進めるか</p> <p>イ 受け皿となる組織体について、市長はどのように考えるか</p> <p>(3) 安全安心で持続可能な地域公共交通ネットワークの確保をどのように図るか</p> <p>(4) 「教育のための社会」をめざして</p> <p>① コミュニティスクールと同様に地域とのつながりを大切にしながら、幼稚園・保育園と小学校との連携をより一層図ってはどうか</p> <p>3 力強い地域経済の振興に向けて</p> <p>(1) 地域産業の活性化</p> <p>① 市は、地域産業の活性化、労働負荷軽減や省力化に資するため、AIやIoTなどをどのように地域産業に生かそうと考えているか</p> <p>(2) 地域の雇用創出と人手不足の解消</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	永 井 一 英	<p>① 女性の潜在的労働力を発揮できるように地域経済活性化プログラムに位置づけ、女性が活躍できる形を作り上げてはどうか</p> <p>4 気候変動への対応について</p> <p>(1) 生態系の現状把握と保全について、市はどのように進めるか</p> <p>(2) 農業などへの影響を予測した適応策が重要になると考える。市はどのように進めるか</p> <p>5 防災意識社会の構築に向けて</p> <p>(1) 気候変動による災害発生の頻発化と激甚化に対して、市はどのように対応するか</p> <p>(2) 小中学校の教室の付帯設備について、耐震性は確保されているか</p>
4	木 下 容 子 ( 市 民 パ ワ ー )	<p>1 牧野市政4期16年目を迎えて</p> <p>(1) 任期を振り返っての市長の思いは</p> <p>2 子どもを産み育てやすい環境の整備について</p> <p>(1) 妊娠・出産・子育て期までの途切れない支援体制について</p> <p>① 安心して出産できる体制づくりは</p> <p>② 「地域周産期システム」の取り組み状況は</p> <p>③ 子育て・子育てを応援し、支え合う体制づくりは</p> <p>(2) 地域力による子どもを見守り育む体制づくりについて</p> <p>① 放課後子どもプランの取り組み状況は</p> <p>② 地域資源を生かした「ふるさと学習」の取り組み状況は</p> <p>③ 地域での子どもの居場所づくりの取り組み状況は</p> <p>3 地域で安心して暮らせるための支援体制について</p> <p>(1) 住み慣れた地域での生活が続けられるための対策は</p> <p>① 地域福祉活動と地域包括ケアシステムとの連携は</p> <p>② ごみ出し困難者対策は</p> <p>③ 移動に支障をきたす高齢者や障がい者への対策は</p> <p>④ 認知症の方や家族への支援は</p> <p>(2) 地域包括支援センターの設置をどう進めるか</p> <p>(3) 飯田市立病院新改革プランについて</p> <p>① 飯伊地域における医療と介護の現状と課題は</p> <p>② 地域包括ケアシステムにおける市立病院の役割は</p> <p>③ 訪問看護ステーションの役割は</p> <p>④ 市立病院としての人材確保への考え方は</p> <p>(4) ひきこもり状態にある方や家族への支援について</p> <p>① ひきこもりを長期化させないための取り組みは</p> <p>② 就職氷河期世代の方への支援は</p> <p>4 女性が輝いて生活できる社会づくりについて</p> <p>(1) 女性のワーク・ライフ・バランスの推進状況は</p> <p>(2) 男女共同参画を推進するための男性への働きかけは</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
5	後 藤 莊 一 (日本共産党)	<p>1 市長の今定例会での開会挨拶などから見る政治姿勢と新年度予算編成について</p> <p>(1) 市政運営全般を日本国憲法に基づいたもの、特に日本国憲法の持つ3原則である、基本的人権の尊重、国民主権(主権在民)、平和主義(戦争放棄)に基づくものにすべきと考えるが、市長の考えは</p> <p>① 市民の不安や困難に寄り添った対応ができているか</p> <p>② 全国市長会副会長など重責を担う市長の活動について</p> <p>ア 自治体として取り組む国保や介護の会計については、国の負担増の申し入れはしないか。また、TPP11の発効、日米貿易協定の改定などで地元南信州牛はじめ国内の畜産農家が影響を受けていることに対して国に対策を申し入れはしないか</p> <p>イ 全国市長会副会長および、飯田市長として依頼される会議や講演などについて、飯田市として支出している旅費などはどういう考え方で支出しているか</p> <p>(2) 災害被害を減少させる対策について</p> <p>① 今年も全国で発生した災害、特に東北信での台風19号による災害を教訓に飯田市で対策を考えることは、内水氾濫対策と堤防強化にあると思うがどうか</p> <p>② 1千世帯を超える土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)指定の解消を市として図っていく考えは</p> <p>(3) 消費税がこの10月に増税されたが、飯田市における市民への影響は</p> <p>① 消費者や市内の業者への影響は</p> <p>② 市財政への影響は</p> <p>③ 市長は今回の増税に「ネクストステージに向けた都市自治体の税財政のあり方に関する研究会」で期待を寄せていたが、現在はどうか</p> <p>④ 2023年から「適格請求書発行事業者登録(インボイス)」制度が始まるが、対策は考えているか。また、国へ中止を申し入れる考えは</p> <p>(4) 2021年度から見直される介護保険事業計画はどのような方針で取り組むか</p> <p>① 介護保険料についてはどう考えるか</p> <p>(5) 飯田下伊那地方の賃金状況について</p> <p>① 県内で比較するとどうか</p> <p>② 公契約条例の制定で、公共事業から地域の賃金の上げを図ったかどうか</p> <p>(6) 現在飯田市内で自治会からの脱退や休会が発生していることを認識しているか、その対応は</p> <p>① 地区に単位自治会等の自治活動を支援する職員を配置する考えは</p> <p>(7) リニア中央新幹線計画について</p> <p>① 駅周辺整備基本設計について</p> <p>ア トンネル工事などの本線工事が遅れている今、周辺整備を立ち止まって見直す考えは</p> <p>イ 6.5ヘクタールは必要なものを積み上げたものか</p> <p>② 残土置き場について</p> <p>ア 下流域への説明がはじまるようだが、市として安全性の確認は行っているか</p>

No.	氏名	項目・要旨
1	清水 優一郎 (会派のぞみ)	1 天龍峡観光を核とした地域振興について (1) 地域が潤うための仕組みは考えているか ① 天龍峡PAの活用について ア 開通後のイベント開催実績と今後の開催計画は イ 直売所など物販施設を整備しなかった理由は ウ 地域の潤いに繋げるために今からでも物販施設を整備するべきではないか ② 天龍峡大橋千代側の下村広場の活用について ア 地域振興に繋げるために今後必要な整備は何か イ 整備の進め方は (2) 天龍峡エリアへの「道の駅」整備の検討状況は (3) 観光を地域振興に繋げるための新しい体制が必要ではないか 2 ご当地ナンバー創設について (1) ご当地ナンバー創設に向けた取り組み状況について ① 平成29年の募集時に申請しなかった理由は ② 南信州広域連合での合意形成はどこまで図られたか ③ 郡市民を巻き込んだ議論をするべきではないか
2	福澤 克憲 (市民パワー)	1 台風19号による東北信地域の災害被害に係る飯田市の支援について (1) 災害時相互応援協定に基づく支援状況は (2) 災害ごみ受け入れについての飯田市の考え方は 2 飯田市災害廃棄物処理計画について (1) 甚大な被害が出た東北信地域の状況からの、計画の検証について ① 対象とする廃棄物は ② 災害廃棄物処理の基本方針・流れは (2) 今後の方向性は 3 環境意識の醸成について (1) ごみの収集量の推移は (2) 3R(減量・再利用・リサイクル)の推進状況は (3) 今後の方向性は
3	岡田 倫英 (会派のぞみ)	1 災害時における「受援力」の強化について (1) 先の台風15号、19号における県内外の例から、教訓に生かせることはないか ① 災害状況の把握と情報発信は ② 下水処理施設が機能不全を起こした場合の対応は ③ 要配慮者の避難支援は

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	岡 田 倫 英	<p>④ ボランティアの受け入れについて</p> <p>ア 有事の際、ボランティアセンターの早期立ち上げは可能な態勢になっているか</p> <p>イ センターはさんとびあ飯田に設置する計画だが、好適地と言えるか</p> <p>(2) 市民の災害ボランティア活動について</p> <p>① 「困った時はお互いさま」の助け合いを重ねることが受援力の向上につながると思うがどうか</p> <p>② 経験者の声を基に、支援策を検討してはどうか</p> <p>ア 現地への移動手段は</p> <p>イ 経験談の収集と活用は</p>
4	古 川 仁 (日本共産党)	<p>1 飯田市の子育て支援について</p> <p>(1) 飯田市幼児教育・保育のあり方方針(案)について</p> <p>① 方針(案)に至るまでの背景と課題は</p> <p>ア 10月からの幼児教育・保育無償化の現状は</p> <p>イ 子育て移住促進のため、各地区に「最低一の幼児教育施設」が必要とあるが、その根拠は</p> <p>ウ 方針(案)の「多様な主体による施設運営をサポートする」とはどのようなことか</p> <p>② 行政主体の幼児教育・保育の考えは</p> <p>(2) 小中学校の給食について</p> <p>① 給食時間は適当と考えるか</p> <p>② 温かい給食の提供への取り組みは</p>
5	福 沢 清 (会派みらい)	<p>1 平成30年第1回定例会において介護保険料値上げに関する附帯決議をしたが、令和3年度から始まる介護保険計画にどのように生かされるか</p> <p>(1) 介護予防を進めるための、健康福祉部を中心とした庁内連携体制はどうか</p> <p>(2) 地域包括ケアシステムの改善につながる仕組みづくりは</p> <p>(3) 「飯田市の生活圏域ごとの成果イメージ」とは</p> <p>(4) 地域密着型サービスの施設整備の進捗状況は</p> <p>(5) 議会で附帯決議したものについて、飯田市の見解や検討状況、実施状況をホームページに掲載したらどうか</p> <p>2 国が進める「働き方改革」で、飯田下伊那の労働環境はどう変わるか</p> <p>(1) 「働き方改革」について、飯田市としての進め方は</p> <p>(2) 飯田下伊那の労働環境の把握と公表は</p>
6	小 林 真 一 (公明党)	<p>1 地域公共交通と高齢ドライバーの安全対策について</p> <p>(1) 高齢ドライバーの現状について</p> <p>① 飯田警察署管内の高齢ドライバーの事故の状況は</p> <p>② 高齢ドライバーの運転免許証自主返納への取り組みと支援の現状は</p>

No.	氏名	項目・要旨
	小林 真一	<p>(2) 高齢ドライバーの安全運転対策について</p> <p>① 現状の取り組みは</p> <p>② 昨今の自動車のペダルの踏み間違えによる事故をどう考えるか</p> <p>③ 今後の高齢ドライバーへの支援は</p>
7	村松 まり子 (公明党)	<p>1 認知症対策の推進について</p> <p>(1) 認知症の現状はどうか</p> <p>(2) 認知症初期集中支援チームの取り組み状況は</p> <p>(3) 認知症サポーターが認知症の人とつながる仕組みが必要と考えるが、市の考えは</p> <p>(4) 本年6月18日に閣議決定された「認知症施策推進大綱」を市はどう捉え、認知症対策を今後どう推進していくのか</p>
8	木下 徳康 (会派のぞみ)	<p>1 ICT時代に対応した市民からの声・メッセージについて</p> <p>(1) 飯田市ホームページの「やらまいか提言」の現状は</p> <p>(2) 通報アプリについて</p> <p>① 道路瑕疵や不法投棄の発見での有効性は</p> <p>② 通報アプリ等の導入を検討してはどうか</p> <p>(3) ICT環境整備やAI推進などに対応した、庁内の情報化計画や研究の状況は</p> <p>2 小中学校の給食費の公会計化について</p> <p>(1) 学校に代わり市が徴収することについて</p> <p>① 文部科学省からの通知はどのようなものか</p> <p>② 市の今後の対応は</p>
9	熊谷 泰人 (会派のぞみ)	<p>1 市内における河川、排水路の状況について</p> <p>(1) 市内に河川及び排水路はどのくらいあるか</p> <p>① 国、県、市のそれぞれ管理状況は</p> <p>② 危険箇所の把握はどのような判断基準で、どの様に調査しているか</p> <p>③ 市内に危険と思われる箇所はどのくらいあるか</p> <p>④ 危険と判断した河川、排水路の整備はどの様に進められているか</p> <p>⑤ 河川や排水路の状況を記した台帳などの整備状況は</p> <p>(2) 河川整備には多額の費用が発生するため、長期的な整備計画をたて順次進めていくべきと考えるがどうか</p> <p>① そのためには、まず河川・排水路の台帳を専門業者への業務委託も視野に早急に作成し、データベース化することが必要と考えるがどうか</p> <p>2 全市一斉の水辺等美化活動(河川清掃)について</p> <p>(1) 地域で行う河川内の除草作業や水路の排砂作業には限界がある。県と協議し新たな対策を講じる必要があると考えるがどうか</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
10	塚 平 一 成 ( 会 派 の ぞ み )	<p>1 組合加入促進への施策について</p> <p>(1) 加入促進強化月間の施策を振り返り</p> <p>① 市として取り組みをどう総括するか</p> <p>② 今後の支援のあり方は</p> <p>③ 理解啓発の強化への考えは</p> <p>2 視聴覚媒体の活用について</p> <p>(1) XR技術の活用について</p> <p>① 取り組みの評価は</p> <p>② 今後の展開は</p> <p>ア 史跡景勝への活用の方向性は</p> <p>イ 誘客ツールとしての可能性は</p> <p>(2) 地域づくりにおける画像や映像の活用について</p> <p>① 市民意識の高揚への活用の考えは</p>
11	木 下 克 志 ( 会 派 の ぞ み )	<p>1 道水路対策について</p> <p>(1) さわやかロード下山工区(下山西交差点～下山村駅間)の実現に向けて</p> <p>① 下山工区の手川の河川の下流対策について</p> <p>ア 対策をどのように考えるか</p> <p>イ 改修の予定はあるか</p> <p>ウ 松川への排水トンネルの考えは</p> <p>エ 思井川との合流点の安全対策は</p> <p>(2) 道路管理の瑕疵による専決案件が後を絶たないが、道路陥没等に関する抜本的な対策が必要ではないか</p> <p>2 観光行政について</p> <p>(1) 飯田市の観光客数が右肩下がりとなっている。この状況を市長はどう考えているか</p> <p>(2) まちなか、天龍峡、遠山郷の観光三拠点設定後、その成果をどう評価しているか</p>
12	清 水 勇 ( 会 派 の ぞ み )	<p>1 シャルルヴィル・メジュール市との交流について</p> <p>(1) 友好都市として提携31年目となるが、その交流内容は</p> <p>① 市長は今年9月26日からシャルルヴィル・メジュール市を訪問しAVIAMA総会に出席したが、内容はどうか</p> <p>② 「日本の間」の開所式が行われたが、内容と今後についてどう考えるか</p> <p>③ シャルルヴィル・メジュール市内の小中学校訪問をしたが、その内容と今後の取り組みは</p> <p>④ 昨年両市長の会話で、今後の交流について「青少年同士の交流や高校生の交流も考えたい」と話されていたが、具体的な構想はあるか</p> <p>⑤ 飯田OIDE長姫高校のテックレンジャー誕生10年となり、2年後にシャルルヴィル・メジュール市でテックレンジャーショーの披露を考えているようだが、様々な課題がある。市としての協力は</p> <p>⑥ 今後、両市の具体的な取り組みをどのように進めていくか</p>

## (6) 本会議等傍聴状況 (H31-R1)

会 期	年 月 日	傍 聴 人 数
第 1 回定例会	平成31年 2 月26日	4
	平成31年 3 月 6 日	43
	平成31年 3 月 7 日	40
	平成31年 3 月20日	
第 1 回臨時会	令和元年 5 月14日	2
	令和元年 5 月15日	0
第 2 回定例会	令和元年 6 月 5 日	4
	令和元年 6 月17日	51
	令和元年 6 月18日	84
	令和元年 6 月27日	
第 3 回定例会	令和元年 8 月27日	4
	令和元年 9 月 4 日	51
	令和元年 9 月 5 日	78
	令和元年 9 月20日	10
第 4 回定例会	令和元年11月25日	5
	令和元年12月 4 日	15
	令和元年12月 5 日	71
	令和元年12月 6 日	11
	令和元年12月18日	3
計		476